目次						
所属名称	施策名	事業番号	大事業名称	事業名	評価区分	ページ番号
学校教育課	障害者(児) 福祉の推進	5580	各種団体補助金	手をつなぐ育成会補助金	総合	1 – 2
学校教育課	学校教育の充実	5551	教育委員会管理費	教育委員会経常管理費	簡易	3
学校教育課	学校教育の充実	5562	事務局管理費	事務局経常管理費	簡易	4
学校教育課	学校教育の充実	5565	事務局管理費	小中学校情報機器整備事業費	簡易	5
学校教育課	学校教育の充実	5567	事務局管理費	児童・生徒夢づくり事業費	総合	6 - 7
学校教育課	学校教育の充実	5610	教職員住宅管理費	教職員住宅経常管理費	簡易	8
学校教育課	学校教育の充実	5622	小学校共通管理費	小学校共通経常管理費	簡易	9
学校教育課	学校教育の充実	5623	小学校共通管理費	小学校共通臨時管理費	簡易	1 0
学校教育課	学校教育の充実	5630	各小学校管理費	南小学校経常管理費	簡易	1 1
学校教育課	学校教育の充実	5632	各小学校管理費	大野小学校経常管理費	簡易	1 2
学校教育課	学校教育の充実	5633	各小学校管理費	鶴喜小学校経常管理費	簡易	1 3
学校教育課	学校教育の充実	5634	各小学校管理費	鶴喜小学校臨時管理費	簡易	1 4
学校教育課	学校教育の充実	5635	各小学校管理費	香々美小学校経常管理費	簡易	1 5
学校教育課	学校教育の充実	5636	各小学校管理費	香々美小学校臨時管理費	簡易	1 6
学校教育課	学校教育の充実	5637	各小学校管理費	香北小学校経常管理費	簡易	1 7
学校教育課	学校教育の充実	5638	各小学校管理費	奥津小学校経常管理費	簡易	1 8
学校教育課	学校教育の充実	5639	各小学校管理費	上齋原小学校経常管理費	簡易	1 9
学校教育課	学校教育の充実	5641	各小学校管理費	富小学校経常管理費	簡易	2 0
学校教育課	学校教育の充実	5642	各小学校管理費	奥津小学校臨時管理費	簡易	2 1
学校教育課	学校教育の充実	5644	各小学校管理費	大野小学校臨時管理費	簡易	2 2
学校教育課	学校教育の充実	5645	スクールバス管理費	スクールバス経常管理費	簡易	2 3
学校教育課	学校教育の充実	5646	スクールバス管理費	スクールバス臨時管理費	簡易	2 4
学校教育課	学校教育の充実	5655	鶴喜小学校里山整備事業費	鶴喜小学校里山整備事業費	簡易	2 5
学校教育課	学校教育の充実	5671	小学校共通教育振興管理費	小学校支援教員配置事業	総合	26-27
学校教育課	学校教育の充実	5672	各小学校教育振興管理費	南小学校教育振興経常管理費	簡易	2 8
学校教育課	学校教育の充実	5674	各小学校教育振興管理費	大野小学校教育振興経常管理費	簡易	2 9
学校教育課	学校教育の充実	5676	各小学校教育振興管理費	鶴喜小学校教育振興経常管理費	簡易	3 0
学校教育課	学校教育の充実	5678	各小学校教育振興管理費	香々美小学校教育振興経常管理費	簡易	3 1
学校教育課	学校教育の充実	5680	各小学校教育振興管理費	香北小学校教育振興経常管理費	簡易	3 2
学校教育課	学校教育の充実	5682	各小学校教育振興管理費	奥津小学校教育振興経常管理費	簡易	3 3
学校教育課	学校教育の充実	5686	各小学校教育振興管理費	富小学校教育振興経常管理費	簡易	3 4
学校教育課	学校教育の充実	5690	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費	準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食費)	簡易	3 5
学校教育課	学校教育の充実	5691	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(学用品費)	簡易	3 6
学校教育課	学校教育の充実	5700	鏡野町教育研修事業費	鏡野町教育研修事業費	総合	37-38
学校教育課	学校教育の充実	5708	情報機器整備事業費	情報機器整備事業費	簡易	3 9
学校教育課	学校教育の充実	5780	各中学校管理費	鏡野中学校経常管理費	簡易	4 0
学校教育課	学校教育の充実	5781	各中学校管理費	鏡野中学校臨時管理費	簡易	4 1
学校教育課	学校教育の充実	5790	スクールバス管理費	スクールバス経常管理費	簡易	4 2
学校教育課	学校教育の充実	5821	中学校共通教育振興管理費	中学校支援教員配置事業	総合	4 3 - 4 4
学校教育課	学校教育の充実	5825	中学校教育振興管理費	鏡野中学校教育振興経常管理費	簡易	4 5
学校教育課	学校教育の充実	5830	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費	準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食費)	簡易	4 6
学校教育課	学校教育の充実	5831	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(学用品費)	簡易	4 7
学校教育課	学校教育の充実	5835	外国青年招致事業費	外国青年招致事業費	簡易	4 8
学校教育課	学校教育の充実	5855	情報機器整備事業費	情報機器整備事業費	簡易	4 9
学校教育課	学校教育の充実	6655	鏡野学校給食共同調理場管理費	鏡野学校給食共同調理場経常管理費	簡易	5 0
学校教育課	学校教育の充実	6656	鏡野学校給食共同調理場管理費	鏡野学校給食共同調理場臨時管理費	簡易	5 1
学校教育課	学校教育の充実	5764	小学校施設整備事業費	小学校統合整備事業費	簡易	5 2

事業番号	事務事業	纟名	手をつなぐ育成会補助金	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05580	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
09990	施策名	15	障害者(児)福祉の推進	根拠法令等	鏡野町補助金等3 鏡野町手をつなぐ	交付規則 育成会会則	

### 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
v	単年度繰返し		M
		*(任)阿山県于をつなく育成会に人会し、会の連名及び会員(100名)の研修 活動書 特別支援党級(13党級)を助成する	鏡野町の障害をもつ者の自立支援と特別支援教育についての啓発や発展に努めることを目的と
(		・暗霊を持つ老の育成と特別支援教育の改発を行かう	する。  平成17年12月9日より実施
	単年度のみ		

	<b>十一尺0707</b>										
2. 事	務事業の対象・意図・活動・施	策との	関係								
①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	特別支援学級	$\downarrow$	ア	  特別支援学級数	学級	見込	11	11	15	15	15
	1寸/川又1及于州以			1寸川又1及于100数	丁帧	実績	11	13	15		***************************************
1		<b> </b> →	1	特別支援学級の児童、生徒数	,	見込	56	56	78	77	77
-1		]		17州又18年級の元皇、王促致	^	実績	56	62	80	***************************************	*********
の音に	③(対象をどのような状態にしたいのか)	_	டுக்	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
C WE	「一切なりない話にしたいのか。		3) ix	大指标(怎因的建成及) 	平山	目標	56	55	78	77	77
ア	障害のある児童、生徒に自立し てもらう	·	ア	  自立している障害のある児童・生徒数	人	実績	56	62	80		*************
	(05)					達成率	100.0%	112.7%	102.6%		103.9%
						目標	6	6	8	8	8
イ	特別支援教育について啓発する	5 →	1	啓発している学校数	人	実績	6	6	8	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
@:T.	+/7 o+ 41-1:1 +\T+++7 o+		©:∓	<b>₹4 +比 +</b> ##	224 LL	<b>.</b>	. <i>-</i> -	. <i>-</i> -			° + +
③活里	か(そのためにどんな活動をするのか)	)	の活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
_			_	88 /W C *L		目標	2	3	3	3	3
ア	総会、研修会、講演会等の開催		ア	開催回数	回	実績	0	0	0	***************************************	*************
		-				達成率	0.0%	0.0%	0.0%	**************************************	0.0%
,	特別支援学級への補助金の支	1	,	****		目標	1	1	1	1	1
1	払い	$\rightarrow$	1	補助金支払い回数 	回	実績	1 100.0%	1 100.0%	100.0%	***********************	100.0%
		1				目標	, 5 5 . 5 . 5			*********	,
ゥ		$\rightarrow$	ゥ			実績					************
		1				ノリス				**************	ATTENNA

11

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア		ア									
1		1									
ゥ		ウ									
エ		エ									

# 3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7777	未のア昇・	→ /\ 1 1963	*										
予算科目	会計	01	款 10	項	01	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异代日	一般会	計	教育費	教育総	务費	事務局費	03	01	手を	つなぐ育成	会補助金		05580
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年 実 績	度 4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	:					
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	400	40	0 400	400	400		一般財源	400	400	400	400	400	
合計	400	40	0 400	400	400	0	合計(A)	400	400	400	400	400	0
			<del>-</del>	-		従事正	職員人数	1	1	1			
財源名称						延べ業務	事務時間	20	20	20			
郑加尔口尔						人件費計	├(千円)(B)	67	67	68	0		1
	最終予算額	400	<b>千円</b> 予算	執行率	100.0%	トータルコ	コスト(A+B)	467	467	468	400	400	1

事業都	番号 05580	事務事業名	手をつなぐ育成会補助金	所管課名	学校教育課					
4. 事	務事業の環境変化	:•住民意見等								
① 事利	務事業を取り巻く状	況(対象者や根拠	A法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前	と比べてどう変わったのかか	?					
寺別支	援学級の生徒児童数	枚は増加している。								
<b>②この</b>	事務事業に関する	これまでの改革・	改善の取り組み経緯							
竟野町	教育委員会の方針と	こして、できるだけ特	別支援教育に力を注いでいく。							
<u>③この</u>	事務事業に対して	、関係者(住民、	義会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が	が、どの程度寄せられている	か?					
寺に、勇	要望として鏡野町とし	望として鏡野町としてできるだけ、単町費を組んででも力を入れていただきたいとの要望が多数ある。								
5. 事	業評価									
C	①政策体系との整	合性(この事務事	業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図する。	ことが結果に結びついている	5か?)					
	□ 見直し余地がある ☑ 結びついている	理由 説明	特別な支援を要する児童生徒の自立支援と特別支援教 体系に結びついている。	育についての啓発は、障害	者(児)福祉の推進の政					
44	②町が関与する妥当	 4性(この事業は町	ー が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業	ないでは民や地域民間等に任	せることはできないか?)					
当性	<ul><li>□ 見直し余地がある</li><li>☑ 妥当である</li></ul>	理由説明	特別支援教育に関することを町が行うことは妥当である。	,						
価(	③対象・意図の妥当	当性(事務事業の	現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか	?)						
	<ul><li>□ 見直し余地がある</li><li>☑ 適切である</li></ul>	理由説明	特別支援教育に関することを町が行うことは妥当である。	,						
(4	4)成果の向上余地	(成果向上の余地	 はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が	原因で成果が向上しないの	か?)					
	<ul><li>□ 向上余地がある</li><li>☑ 目標水準に達して</li></ul>	理由 説明	成果は目標水準に達している。							
有(	5廃止・休止の成身	果への影響(事務)	□ 事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成す	るには、この事務事業以外	に方法はないか?)					
評	□ 影響がない □ 影響がある	理由説明	方法・手段は適正である。							

# 効率性評価 ☑ 削減余地がない ⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)

事業費は必要最小限であり、削減の余地はない。

人件費は必要最小限であり、削減の余地はない。 説明 ☑ 削減余地がない

⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)

□ 見直し余地がある

平性 理由 受益者は事業の対象者である特別支援学級の児童生徒であり、適正である。 説明 ☑ 公平・公正である

⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)

方法・手段は適正である。

⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)

理由

説明

理由

説明

理由

□ 改善余地がある

☑ 改善余地がない

□ 削減余地がある

□ 削減余地がある

6. 事	業評価の総括	と今	後の方向性										
①上言	己の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	ľ						
Α	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり								
В	有効性	V	適切		見直しの余地あり	    補助金は、特別支援学級の児童・生徒の自立支援にな		Z					
С	効率性												
D	公平性 ② 適切 □ 見直しの余地あり												
3今往	後の事業の方[	句性	(改革改善案)	)	複数選択可		4担:	当課と	しての	事業	の方針	it	
	***	Б	TE 1/2 6/4 +±			今後の改革改善案							
	□ 拡充 □ 現状維持 □ 目的再設定 □ 改善 「手をつなぐ育成会」の母体が大きいため、学校教育の部分でしか携わること   削減 維持 増加												
⑤改革	革改善案を実施	色する	る上で解決する	べき	課題		Į l	成果	維持		0		
政策体	本系から考察す	トると	:、障害者(児)	)福神	业の推進にあるため	め、福祉部門が事務事業を管轄しても良いと思われる。	(廃止	·休止	低下 ·事業兒	 ∄了の±	易合は	記入7	不要)

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	教育委員会経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
05551	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シー	−ト作成者	黒瀬 豊
00001	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	地方教育行政の	組織及び運	営に関する	る法律

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	・毎月の定例会と随時の臨時会を開催し、招集通知、資料作成、会場設営、 会議出席、説明・報告(審議・承認・決定)、議事録作成、などを行う。	各町村で実施していた事業を町村合併後引き継
	(年度~ 年度)	・県などで開催される教育委員研修会に同行する。	いで実施
	単年度のみ		

	+1200											
2. 事	耳務事業の対象・意図・活	5動・施策と	:の]	<b>関係</b>								
① <b>対</b> 章	象(誰、何を対象にしている	のか)		4)対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	児童生徒		$\rightarrow$	ア	児童生徒数	人	見込	972	972	959	943	943
,	九里工化			,	儿里工促致	^	実績	972	974	966	*********	ARREST FREE PARTIES OF THE PROPERTY OF THE PARTIES
1			$\rightarrow$	1		人	見込					
			Į	'			実績				***************************************	REAL PROPERTY OF THE PROPERTY
②音区	図(対象をどのような状態にし	たいのか)	ſ	டு எ	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	I	720 -0575	ŀ	3)1X.	大川宗(志凶の廷以及)	平位						
					発達段階に応じた教育を受けた児童		目標	972	972	959	943	943
ア	心豊かな教育を推進す	る -	$\rightarrow$		生徒数	人	実績	972	974	966	***************************************	*********
							達成率	100.0%	100.2%	100.7%	***********	102.4%
							目標					
1			$\rightarrow$	1			実績				***********	***************
							達成率	#VALUE!	#VALUE!		***********	
			_									
③活動	動(そのためにどんな活動を	するのか)		⑥活!	動指標	単位		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標	12	12	12	12	12
ア	教育委員会の開催		$\rightarrow$	ア	教育委員会開催数	回	実績	15	14	13	***************************************	
							達成率	125.0%	116.7%	108.3%	ARRESTS STREET,	108.3%
							目標					
1			$\rightarrow$	1			実績				**************	
							達成率				***************	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ウ		ウ	
エ		Н	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

· TWTAVIT -/ MX														
予算科目	会計	01	款 10	項	01	目	01 大事	ド 中事業			予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
了异代日	一般会	計	教育費	教育総務	務費	教育委員会	費 01	02		教育	育委員会経	常管理費		05551
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	È						
県支出金							県支出金	È						
町 債							町債							
その他特財							その他特別	<b>a</b>						
一般財源	154	104	103	103	103	-1	一般財源	Ī	30	35	28	103	103	-7
合計	154	104	103	103	103	-1	合計(A)		30	35	28	103	103	-7
						従事正	職員人数		2	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時間		20	10	10	10	10	
知你也你						人件費計	├(千円)(B)		67	34	34	34	34	1
A 18 48 50	最終予算額	103 <del>T</del>	<b>-円</b> 予算:	執行率	27.1%	トータルコ	コスト(A+B)		97	69	62	137	137	-6

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	教育委員会の経費であり、適正に支出等が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	事務局経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05562	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
09902	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	地方教育行政の	)組織及び運営に関す	る法律(昭和31年法律

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し		
		教育委員会事務局、教育委員会の条例、規則の改廃、町内小学校・中学校	平成17年3月合併と同時に開始
	(年度~年度)	の運営管理に関する事務	一块17年3万日历已间时已闭始
ľ	□ 単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 事	務事業の対象・意図・活	動・施策との	関係								
① <b>対</b> 象	象(誰、何を対象にしているの	のか)	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	小中学校	$\downarrow$	ア	小中学校数(実働)	校	見込	8	8	8	5	5
,	1,X		,		1.	実績	8	8	8	***********	ARGERTHAGEN STREET, ST
1		$\rightarrow$	1			見込					
'						実績				ARREST STREET,	***************
②意図	1(対象をどのような状態にした	<b>たいのか</b> )	⑤成.	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	8	8	8	5	5
ア	適切な管理運営を行う	$\rightarrow$		適切な管理運営が行われた小中学校 数	校	実績	8	8	8	***************************************	*******
				3X		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	160.0%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***************************************
						達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	COLUMN TO SERVICE SERV	#VALUE!
③活動	か(そのためにどんな活動をす	するのか)	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	*****					目標	12	12	12	12	12
	学校教育課会計年度任の給与支払い	用職員  →	ア	賃金支払い回数	回	実績	12	12	12	****************	*********
	**************************************					達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	**********
						達成率				******************	

 $\downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		T									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	01	目	02 大	事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	教育総務	務費	事務局費		01	03	1	事務局経常	管理費		05562
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金						#VALUE!	国庫支出	出金			7,871			7,871
県支出金							県支出	金						
町債							町債	責						
その他特財							その他特	寺財						
一般財源	20,409	21,331	19,159	20,173	20,173	-2,172	一般財	扩源	19,788	20,016	9,807	20,173	20,173	-10,209
合計	20,409	21,331	19,159	20,173	20,173	-2,172	合計(	A)	19,788	20,016	17,678	20,173	20,173	-2,338
	新型コロナ	ウイルス原	绕染症対応	也方創生臨	時交付金	従事正則	<b>哉員人</b> 数	女	7	7	4	4	4	-3
財源名称						延べ業務	事務時	間	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	
郑加州口州						人件費計	(千円)(I	B)	42,122	42,210	43,105	42,361	42,361	895
	最終予算額	19,159 <sup>-</sup>	千円 予算	執行率	92.2%	トータルコ	1スト(A+	B)	61,910	62,226	60,783	62,534	62,534	-1,443

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	向上余地がある	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	町内小中学校の運営管理に関する事務がスムーズに行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	小中学校情報機器整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05565	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	澤山 千明
09909	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	学校情報機器の管理・運用に関すること	令和2年度より、GIGAスクールが推進されており、ハード的な整備が必要になることに加え、以
(	年度~ 年度)	GIGAスクールの推進に関すること	前から導入している校務用PCなどの管理
	単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 1	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
①対	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	  教職員	<b>I</b> →	ア	教職員数		見込	173	180	180	169	169
	<b></b>			<b>狄城兵</b> 奴		実績	173	180	180	***********	**********
1	児童生徒	<b>I</b> →	1	児童生徒数	7	見込	962	972	974	947	947
-1	九里工促		-1	九里工促致	^	実績	972	974	966	***************************************	***********
<u> </u>	四(社会ナドのトラナル称にしょいのか)	T	©#:	果指標(意図の達成度)	14 /L	豆 八	0.左座	0. 左曲	4 / =	- 左曲	2 左曲
②思	図(対象をどのような状態にしたいのか)		O IX	未拍保(息凶の连队及 <i>)</i> 	単位		2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
_	24 40 4F 17 27 == 4-144 14 15 + 7		_	切けの共変用のませず	0.4	目標	100	100	100	100	100
ア	学級数分必要な機材がある	$\rightarrow$	ア	担任の校務用PC所持率	%	実績	100	100	100	******************************	400.00
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***************************************	100.0%
	安全にインターネットを使用でき					目標			100	100	100
1	3	$\rightarrow$	イ	タブレット用フィルターの導入率	%	実績			100	***************************************	*************
						達成率			100.0%	**************************************	100.0%
③活	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
@ /H			©/L	29) TO 134	+12	目標	10	10	10	10	5
ア	校務用PCの修理	$\rightarrow$	ア	修理した校務用PCの数	台	実績	10	12	9	**************	**********
						達成率	100.0%	120.0%	90.0%	*******	180.0%
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績					***************
						達成率				***********	A**-

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ゥ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	01	目	02 Þ	大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	Ħ	教育費	教育総務	務費	事務局費		01	06	小中学	校情報機器	<b>器整備事業</b>	費	05565
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千P		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金			2,108			2,108
県支出金							県支出	出金						
町 債							町(	債						
その他特財							その他	特財						
一般財源	5,266	2,149	6,504	8,012	8,012	4,355	一般則	才源	4,773	2,148	4,349	8,012	8,012	2,201
合計	5,266	2,149	6,504	8,012	8,012	4,355	合計(	(A)	4,773	2,148	6,457	8,012	8,012	4,309
	新型コロナ	ウイルス原	绕染症対応	也方創生臨	時交付金	従事正明	哉員人	数	1	1	1	2	2	
財源名称						延べ業務	事務時	間	1	1	30	50	50	29
知冰石怀						人件費計	(千円)	(B)	3	3	103	168	168	99
	最終予算額	6,504 =	<b>千円</b> 予算	執行率	99.2%	トータルコ	スト(A+	+B)	4,776	2,151	6,560	8,180	8,180	4,408

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校情報機器の管理・運用に関する経費であり、適正に事業が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 令和 4 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 総合 令和5年11月 作成

事	業番号	事務事業	<b>美名</b>	児童・生徒夢づくり事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
	05567	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
	00007	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

ı	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	中学校との調整、委託契約締結、講演会の開催、来年度の事業内容の決	子どもたちに夢をもって育ってほしいという思いか
	(年度~年度)	定、当初予算の確保	ら平成26年度から始めた。(町長提案)
I	□ 単年度のみ		

務事業の対象・意図・活動・施策	との目	<b>葛係</b>								
(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
等野山学校生徒	_	<b>P</b>	<b>结</b> 照由学校生往粉	7	見込	313	313	313	321	321
t 計 中于权工化	•	,	<u>姚邦平于汉王伦</u> 奴		実績	313	313	348		**************************************
	$\rightarrow$	1			見込					
		'			実績				Market	**************************************
対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					目標	313	313	313	321	321
<b>夢をもってもらう</b>	$\rightarrow$	ア	夢をもつことができた生徒数	人	実績	313	313	348	***************************************	*****************
					達成率	100.0%	100.0%	111.2%	******************	108.4%
					目標					
	$\rightarrow$	1			実績				***************************************	*********
					達成率				APPREASE STREET,	
そのためにどんな活動をするのか)	' I	⑥活!	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		©/II.	27.14 (37	+12		1	1	1	1	1
<b>講演会等開催</b>	$\rightarrow$	ア	講演会等開催回数	回		0	1	1	***************************************	**********
					達成率	0.0%	100.0%	100.0%	***************************************	100.0%
					目標					
	$\rightarrow$	1			実績				***************************************	**********
					達成率				***************************************	
	誰、何を対象にしているのか) は野中学校生徒 対象をどのような状態にしたいのか) をもってもらう	<ul> <li>誰、何を対象にしているのか)</li> <li>は野中学校生徒</li> <li>→</li> <li>対象をどのような状態にしたいのか)</li> <li>ぶをもってもらう</li> <li>→</li> <li>そのためにどんな活動をするのか)</li> <li>は演会等開催</li> </ul>	i野中学校生徒  →   →   →   →   →   →   →   →   →   →	<ul> <li>議、何を対象にしているのか)</li> <li>(4)対象指標</li> <li>ア 鏡野中学校生徒数</li> <li>→ イ</li> <li>(5)成果指標(意図の達成度)</li> <li>ア 夢をもつことができた生徒数</li> <li>→ イ</li> <li>そのためにどんな活動をするのか)</li> <li>(6)活動指標</li> <li>ア 講演会等開催回数</li> </ul>	誰、何を対象にしているのか)       ④対象指標       単位         ア 鏡野中学校生徒数       人         対象をどのような状態にしたいのか)       ⑤成果指標(意図の達成度)       単位         ずをもってもらう       →       イ         そのためにどんな活動をするのか)       ⑥活動指標       単位         素演会等開催       一       一         事演会等開催回数       回	誰、何を対象にしているのか)       ④対象指標       単位 区分         より       人       実績         対象をどのような状態にしたいのか)       ○ 成果指標(意図の達成度)       単位 区分 目標 実績 達成率         するのためにどんな活動をするのか)       日標 実績 達成率         本のためにどんな活動をするのか)       ○ 活動指標       単位 区分 目標 実績 達成率         本のためにどんな活動をするのか)       日標 実績 達成率         日標 実績 達成率       日標 実績 達成率	<ul> <li>議、何を対象にしているのか)</li> <li>御対象指標</li> <li>単位 区分 2 年度</li> <li>見込 313</li> <li>実績 313</li> <li>見込 実績</li> <li>対象をどのような状態にしたいのか)</li> <li>夢をもつことができた生徒数</li> <li>単位 区分 2 年度</li> <li>目標 313</li> <li>実績 313</li> <li>実績 313</li> <li>実績 313</li> <li>実成率 100.0%</li> <li>目標 実績</li> <li>産成率 100.0%</li> <li>日標 1</li> <li>実績 0</li> <li>産成率 0.0%</li> <li>日標 1</li> <li>実績 0</li> <li>産成率 0.0%</li> <li>日標 1</li> <li>実績 0</li> <li>産成率 0.0%</li> <li>日標 5</li> <li>実績 0</li> <li>産成率 2</li> </ul>	誰、何を対象にしているのか)       ④対象指標       単位 区分 2 年度 3 年度 見込 313 313 313	<ul> <li>誰、何を対象にしているのか)</li> <li>御対象指標</li> <li>単位 区分 2 年度 3 年度 4 年度 月込 313 313 313 313 348</li> <li>大 実績 313 313 313 348</li> <li>対象をどのような状態にしたいのか)</li> <li>がきもってもらう</li> <li>・ 夢をもつことができた生徒数</li> <li>・ 大 実績 313 313 313 313 313 313 313 313 313 31</li></ul>	<ul> <li>(a)対象指標</li> <li>(b) 2 年度 3 年度 4 年度 5 年度</li> <li>(b) 313 313 313 321</li> <li>(c) 2 年度 3 年度 4 年度 5 年度</li> <li>(d) 対象指標</li> <li>(e) 2 月辺 313 313 313 321</li> <li>(e) 3 月辺 313 313 313 348</li> <li>(e) 3 月辺 3 月</li></ul>

 $\Downarrow$ 

ゥ

目標

実績 達成率

		<u> </u>										
	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象											
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア 調和のとれた人材に育ってもらう										
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		エ										

### 3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

O. 7177	米の丁昇・	-/\!\\\\\	ξ										
予算科目	会計	01	款 10	項	01	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异代日	一般会	Ħ	教育費	教育総額	务費	事務局費	01	08	児童	・生徒夢づ	くり事業費		05567
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年原 実 績	度 4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	643	149	100	100	100	-49	一般財源	391	100	100	100	100	
合計	643	149	100	100	100	-49	合計(A)	391	100	100	100	100	0
			<del>-</del>	-		従事正則	哉員人数	1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時間	10	10	10	10	10	
郑 冰 石 怀		•••••				人件費計	(千円)(B)	33	34	34	34	34	1
	最終予算額	100 =	<b>千円</b> 予算	執行率	100.0%	トータルコ	1スト(A+B)	424	134	134	134	134	1

1枚目

事業	番号	05567	事	務事業	名	児	皇・生徒夢づくり事業費	所管課名	名 学校教育課	
4. 導	務事	業の環境変	を化・	住民意	見等					
① 事	務事業	業を取り巻	く状え	兄(対象	者や根拠	!法令等)はどう変々	化しているか?開始時期あるいは5年前と比べて	こどう変わっ	たのか?	
開始日	時より、	鏡野中学校	生徒	を対象と	こしており、	変化していない。				
②こ(	の事務	事業に関	する	これまて	での改革・	改善の取り組み経	緯			
生徒	が将来な	などへの夢	をもつ	ことに繋	とがる講師	等を選定してきた。				
<b>3</b> ⊏0	の事務	事業に対	して、	関係者	(住民、詩	議会、事業対象者、	利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの	程度寄せら	れているか?	
特にな	はし									
5. 事	業評値	西								
	① <b>政</b> 贸	策体系との	整合	*性(この	り事務事績	業の目的は町の政 	策体系に結びついているか?意図することが結	果に結びつ	いているか?)	
目		直し余地が びついている			理由 説明	生徒の健全育成	たにつながるものであり、政策体系に結びついてし	いる。		
的妥	②町カ	が関与する	妥当	性(この	事業は町	が行わなければない	らないものか?税金を投入して行うべき事業か?住	主民や地域民	民間等に任せることはできないか?)	
当性評		直し余地が ・当である	ある		理由 説明	生徒に将来など	への夢をもってもらうために行っているものであり	り、町が行う	5ことが妥当である。	
価	③対象	象・意図の	妥当	性(事務	务事業の現					
		直し余地が 切である	ある		理由 説明	対象は町立中学	・ 校生徒であり、妥当である。			
	40成	果の向上弁	€地(	成果向	上の余地	 はないか?成果を	:向上させる有効な手段はないか?何が原因でR	成果が向上し	しないのか?)	
	☑ 向	上余地があ	る		理由	=# 4= 1=				
		標水準に達	してに	いる	説明	講師招へいだけ	なく、生徒自ら事業を提案し実現する形にするこ	とで、更に原	<b></b>	
有効	⑤廃」	上・休止の	成果	への影	響(事務事	事業を廃止・休止し	た場合の影響の有無は?目的を達成するには、	この事務事	事業以外に方法はないか?)	
<b>然性評価</b>	□ 影響がない <b>理由</b> 生徒に将来などへの夢をもってもらうために行っているものであり、廃止することで成果に影響がある。									
_	⑥方法	去・手段の	改善	余地(ヤ	らり方等を	・改善して成果をよ	り向上させることはできないか?)			
		善余地があ			理由 説明	講師招へいだけ	なく、生徒自ら事業を提案し実現する形にするこ	とで、更に原	成果の向上が望める。	
	⑦事業	業費の削減	は余り	也(成果	を下げず	 に仕様や工法の見	直し、住民の協力などで事業費を削減できない。	か?)		
効率		減余地があ			理由 説明	事業費は必要最	性限となっている。			
性評	8人作	牛費(延べ	業務	時間)0	D削減余均	也(成果を下げずに	こやり方の見直しや民間委託などでコスト削減で	きないか?)	)	
価		減余地があ			理由 説明	人件費は必要最	と 低限となっている。			
公 平	9受益	益機会・費.	用負	担の適	正化余地	(事業内容が「対象	」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか	?受益者負	担は公平・公正となっているか?)	
性評価		直し余地が平・公正で			理由 説明	受益者は鏡野中	学校生徒全員であり、公平である。			
	業評	面の総括と	:今後	後の方向	1性					
①上	記の評	r価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・ 評価結果	果の根拠		
Α	目的	妥当性	V	適切		見直しの余地あり				
В	有效	<b>地性</b>		適切	<b>V</b>	見直しの余地あり	講師招へいだけなく、生徒自ら事業を提案し実現	見する形にす	することで、更に成果の向上が望め	
С	効率	性	V	適切		見直しの余地あり	ి .			
D	公平	性	V	適切		見直しの余地あり				
③今	後の事	業の方向	性(i	改革改善	善案)····	复数選択可		43	担当課としての事業の方針	
	拡充		□ <b>j</b>	見状維持	į <u> </u>		今後の改革改善案			
	-		☑ ē	改善 事業完了	里	T招へいだけなく、 D向上が望める	生徒自ら事業を提案し実現する形にすることで、	更に成	コスト 削減 維持 増加	

特に無し

□ 休止·廃止 □ 事業完了

⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題

2枚目

向上

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)

成果 維持 低下

事業番号	事務事業	名	教職員住宅経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05610	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03010	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	鏡野町教職員宿	- 6舎条例(平成17年鏡里	丹町条例第109号)

# 1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	一世眼阳古岩彩左左	年度当初に今年度の家賃を決定する。 毎月10日ごろ、家賃の納付書を送付、併せて滞納状況を確認し、滞納があれ	   平成17年3月の町村合併より(合併前の奥津町、
		ば電話等により確認を行う。また、必要があれば施設の修繕を行う。 施設老朽化にともなう令和4年3月までの廃止を入居者へ周知。	上齋原村、富村での事業を引き継いだ)
Ī	□ 単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 耳	■務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
①対:	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	教職員のうち教職員宿舎の入居者	$\rightarrow$	ア	  教職員の教職員宿舎入居者数	人	見込	0	0	0	0	0
						実績	2	2	0	**************	0
1	教職員以外の入居者	$\rightarrow$	1	教職員以外の入居世帯数	世帯	見込 実績	2	2	0	0	U
										4174	414
②意[	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
-	教職員に安定した住宅を与え、		7			目標	0	0	0	0	0
ア	職務に専念し教育効果を最高に 発揮してもらう	$\rightarrow$	ア	安定した住宅を与えられた教職員数	\ \	実績	0 #DIV/0!	0 #DIV/0!	0 #DIV/0!	***************************************	#DIV/0!
						目標	2	2	0	0	0
1	教職員が使用していない宿舎を  一般に利用してもらう	$\rightarrow$	1	一般の利用世帯数	世帯	実績	2	2	0	************	*********
	MXICTIVID C 0000					達成率	100.0%	100.0%	#DIV/0!	***********	#DIV/0!
②汗	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	<b>⑥</b> 汗	動指標	畄凸	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
<b>⊙</b> /□:	動(このためにこんなわ動とするのが)		<b>U</b> /D	到 1日1示 	丰山	日標	12	12	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 年度	0 平皮
ア	家賃の請求	$\rightarrow$	ア	家賃請求回数	回	実績	12	12	0	***************	
						達成率	100.0%	100.0%	#DIV/0!	******	#DIV/0!
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***************************************
		I				達成率				************	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ゥ		ウ										
エ		H										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

マ쓰되다	会計	01	款 10	項	01	目	03 大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
予算科目	一般会	<b>i</b> †	教育費	教育総	务費	教職員住宅	費 01	01		教耶	哉員住宅経	常管理費		05610
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年原 実 績	4 年 B 実績	5 年度 見込	6 年月 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年実	F度 3 責 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	:						
県支出金							県支出金							
町債							町債							
その他特財	538	185	120	120	120	-65	その他特財	5	i38	65		120	120	-65
一般財源							一般財源				100			100
合計	538	185	120	120	120	-65	合計(A)	5	538	65	100	120	120	35
	教職員住宅	使用料	-	-		従事正	職員人数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	§事務時間		10	10	10	10	10	
别加和伯彻						人件費計	├(千円)(B)		33	34	34	34	34	1
a min alla Rep	最終予算額	120 =	<b>千円</b> 予算	執行率	83.3%	トータルコ	コスト(A+B)	5	571	99	134	154	154	36

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
見直し余地がある	向上余地がある	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	老朽化に伴い取り壊しの計画が必要。
改善余地がある	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	小学校共通経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05622	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03022	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

C	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
[	② 単年度繰返し		
[		小学校校務員の賃金等の支払い、児童生徒の健康診断等の実施、化学物 質検査、消火設備の点検・修理、教職員の健康診断、各種負担金の支払い	平成17年3月合併と同時に開始
L.	_	等	1 发17 千0万百万亿四项10周组
Ī	□ 単年度のみ		

ш	単年度のみ										
2. 事	耳務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
① <b>対</b> 算	象(誰、何を対象にしているのか)	Ĭ	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	  小学校児童	$\rightarrow$	ア	小学校数	校	見込	7	7	7	5	5
	7. 子权儿童			17-F/KW	12	実績	7	7	7	*************	************
1		$\rightarrow$	1	小学校児童数	人	見込	659	657	634	615	615
'				1 1 K/U = M	^`	実績	659	657	621	ARREST STREET,	**********
<u> </u>	図(対象をどのような状態にしたいのか)	T	€ rt	果指標(意図の達成度)	14 /L	豆 八	0 左曲	0 左曲	人生味	- 左曲	0 左曲
	B(対象をとのような状態にしたいのか) T		O IX	未拍保(息凶の连成皮 <i>)</i>	甲凹	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
	安心・安全な教育環境を確保す			安心·安全な教育環境を確保できた学		目標	7	7	7	5	5
ア	る S E S E E E E E E E E E E E E E	$\rightarrow$	ア	校数	校	実績	7	7	7	***************************************	*********
	9			~~		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	140.0%
						目標	659	657	634	615	615
イ		$\rightarrow$	1	安心・安全な教育環境で過ごせた児 童数	人	実績	659	657	621	***********	*********
				± x		達成率	100.0%	100.0%	97.9%	*********	101.0%
_			0								
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		6活	動指標	単位		2 年度	3 年度		5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	校務員等の賃金支払い	$\rightarrow$	ア	賃金支払い回数	回	実績	12	12	12	***************	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	656	657	622	615	615
イ	児童の健康診断	$\rightarrow$	1	健康診断受診者数	人	実績	656	657	621	***************************************	*********
						達成率	100.0%	100.0%	99.8%	***********	101.0%
				11							

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	,	小学校	費	学校管理費	_	01	03		小兽	学校共通経	常管理費		05622
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年原実績	度 4.4 実施	<b>丰度</b> 5	年度 見込	6 年度 見込	前年比	決(千	算円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫3	支出金				2,329			2,329
県支出金	1,542	80	7 7	757	279	279	-50	県支	出金	2	,263	815	112	279	279	-703
町債								町	債							
その他特財				50	50	50	50	その作	也特財				20	50	50	20
一般財源	32,245	35,25	9 <b>26,</b> 3	313 2	2,690	23,168	-8,946	一般	財源	29	,896	33,664	23,927	22,690	23,168	-9,737
合計	33,787	36,06	6 <b>27,</b> 1	20 2	3,019	23,497	-8,946	合計	†(A)	32	,159	34,479	26,388	23,019	23,497	-8,091
	小1グッドス	スタート支	援事業	-			従事正則	哉員人	数		4	4	4	4	4	
財源名称	放課後学習	サポート事	業費委託	金、小学	校施設值	使用料	延べ業務	事務	時間		200	200	200	200	200	
	新型コロナ	ウイルス	感染症対	応地方症	創生臨	時交付金	人件費計	(千円	)(B)		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	27,120	千円	予算執行率	ž.	97.3%	トータルコ	コスト(A	4+B)	32	,828	35,149	27,072	23,691	24,169	-8,077

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	小学校経常の事務が適正に行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

	事業番号	事務事業	名	小学校共通臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
I	05623	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
	05023	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		
	期間限定複数年度		令和4年度学校保健特別対策事業費補助金 令和4年度岡山県子ども見守り防犯カメラ設置支
(	(年度~年度)		援事業補助金
V	単年度のみ		

<b>V</b>	単年度のみ										
2. 事	務事業の対象・意図・活動・施賃	食との	関係								
① <b>対</b> 象	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	町内小中学校	$\downarrow$	ア	児童生徒	7	見込			969		
	四月777年十代			儿里工促		実績			969	***************************************	(KARAPPERATURE SERVERS
1		$\rightarrow$	1			見込					
'		_	'			実績				ARREST STREET,	ARTHROUGH STREET, STRE
②音図	](対象をどのような状態にしたいのか)	7	டு எ	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	(対象をこのなりな)(窓にこうこのの)が、	-	3) ix.	大招标(志凶0) <b>庄</b> 风及/	丰田	目標	2 千皮	0 千皮	969	0 千皮	0 千皮
ア	感染症対策予防	$\rightarrow$	ア	児童生徒	人	実績			969		
						達成率			100.0%	***************************************	#DIV/0!
						目標			621		
1	安全対策	$\rightarrow$	イ	児童	人	実績			621	***************************************	***************
						達成率			100.0%	SANCES SANCES SANCES SANCES	#DIV/0!
②汗雨	カ(そのためにどんな活動をするのか)	7	<b>⑥</b> 汗	動指標 動指標	出法	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
シル当	がく ひためにこんなら刻をするのか)	-	(O)	到1日保	中世	目標	2 牛皮	3 牛皮	969	3 平段	0 平皮
ア	感染症対策予防	$\rightarrow$	ア	児童生徒	人	実績			969	***********	**************
	Continues and a 183					達成率			100.0%	***************************************	#DIV/0!
		1				目標			621		
1	安全対策	$\rightarrow$	1	児童	人	実績			621	***********	***********
		1				達成率			100.0%	***********	#DIV/0!

 $\downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ゥ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	ŧ	小学校	費	学校管理費		01	04		小学校共通臨時管理費			05623	
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実績	度 4 <b>実</b>	年度 績	5 年度 見込	6 年 見込	度 前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支	支出金				4,830			4,830
県支出金				30			30	県支	出金				1,102			1,102
町 債								町	債							
その他特財			3	,150			3,150	その他	也特財							
一般財源			13	,753			13,753	一般	財源				6,658			6,658
合計	0		16	,933	0		16,933	合計	†(A)		0	0	12,590	0	0	12,590
	学校保健特	持別対策	事業費	補助金			従事正	職員人	.数				1			1
財源名称	岡山県子と	も見守	り防犯力	メラ設証	置支援事業	<b>美補助金</b>	延べ業務	事務時	時間				200			200
	新型コロナ	ウイルス	ス感染症	対応地	:方創生臨	時交付金	<b>人件費</b> 計	十(千円	)(B)		0	0	684	0	0	684
	最終予算額	16,93	3 千円	予算執	.行率	74.3%	トータルコ	コスト(A	A+B)				13,274			13,274

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	感染症対策及び防犯カメラの設置により児童生徒の環境安全が守られた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	南小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05630	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
施策名 31		31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

l	①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)		
	<b>V</b>	単年度繰返し				
		期間限定複数年度	\学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始		
	(	年度~ 年度)	用小子牧に関する古住文山の内台点快、次数、『昇内台の点快寺	一大戏 17 年日 所区间時16 開始		
I		単年度のみ				

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① <b>対</b> 章	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
マ	  南小学校児童	$\rightarrow$	7	南小学校児童数	ı	見込	276	267	245	240	240
		,	,	田小子仪儿里数		実績	276	264	244	***********	**********
1		$\rightarrow$	1			見込					
*1			,			実績				***********	*************
~			<u> </u>								
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		(5)成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度

②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
				ウヤヤ教卒に持て教卒を受けてこし		目標	276	267	245	240	240
ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$		良好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	276	264	244	***********	*********
				んてこれ主気		達成率	100.0%	98.9%	99.6%	**********	101.7%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***********	*********
						達成率				***************************************	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	**************	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象	属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう							
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう							
ゥ		ウ								
エ		H								

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	学校管理費		01	南	小学校経常	常管理費		05630
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町 債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	10,865	12,134	14,017	14,045	14,045	1,883	一般財源	10,450	10,997	13,407	14,045	14,045	2,410
合計	10,865	12,134	14,017	14,045	14,045	1,883	合計(A)	10,450	10,997	13,407	14,045	14,045	2,410
			-	-		従事正則	哉員人数	3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	200	200	
郑加州口州						人件費計	·(千円)(B)	669	670	684	672	672	14
	最終予算額	14,017	<b>千円</b> 予算	執行率	95.6%	トータルコ	1スト(A+B)	11,119	11,667	14,091	14,717	14,717	2,424

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事	業番号	事務事業	下 大野小学校経常管理費 原		所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
Γ,	)E622	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
	<b>05632</b> 施策		31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)		
	☑ 単年度繰返し				
	□ 期間限定複数年度	大野小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始		
	(年度~年度)	入北小子仪に関する古性文山の内台点候、次数、ア昇内台の点候寺	一次17年6年2月時15開始		
ľ	□ 単年度のみ				

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① <b>対</b> 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	大野小学校児童	$\rightarrow$	7	大野小学校児童数		見込	166	175	180	187	187
,	入野小子校汽里	_	,	人野小子仪元里数 	^	実績	166	172	181	***************	********
		$\rightarrow$	1			見込					
-1			٦			実績				**********	***********
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度

C	2)意区	③(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成:	⑤成果指標(意図の達成度)			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					ウヤヤ教卒理技で教卒を受けてこし		目標	166	175	180	187	187
	ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	良好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	166	172	181	***********	********
					がてこれ主奴		達成率	100.0%	98.3%	100.6%	************	96.8%
							目標					
	イ		$\rightarrow$	1			実績				************	*********
							達成率				NAMES AND ASSESSED ASSESSED.	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	**************	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象		属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		H										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	计	教育費	小学校	小学校費 学校			03	大野	野小学校経	常管理費		05632
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	:					
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特則	+					
一般財源	7,210	7,489	9,238	9,559	9,559	1,749	一般財源	7,081	6,441	8,881	9,559	9,559	2,440
合計	7,210	7,489	9,238	9,559	9,559	1,749	合計(A)	7,081	6,441	8,881	9,559	9,559	2,440
			-	-		従事正則	哉員人数	3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	200	200	
郑加州口州						人件費計	·(千円)(B)	669	670	684	672	672	14
	最終予算額	9,238 =	<b>F円</b> 予算	执行率	96.1%	トータルコ	1スト(A+B)	7,750	7,111	9,565	10,231	10,231	2,454

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 簡易 4 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート** 令和 令和5年11月 作成

事業番号	事務事業	纟名	鶴喜小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05633	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
05033	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

	①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	<b>V</b>	単年度繰返し		
ĺ		期間限定複数年度	鶴喜小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(	年度~ 年度)	時告小子(X)に関する合性文山の内台点候、次数、ア昇内台の点候寺 	一大戏 17 年日 所区间 時1 6 開始
Ī		単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー鶴喜小学校児童		7	鶴喜小学校児童数	ı	見込	92	95	89	89	89
り、一時音小子仪光里		,	酶音小子仪光里数 		実績	92	98	89	***********	****************
4	<b>→</b>	1			見込					
7		7			実績				***********	****************
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	:果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			ウセンル本理はマルカナヌルフート		目標	92	95	89	89	89

ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	ができた児童数	人	実績	92	98	89	***************************************	44x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4x4
						達成率	100.0%	103.2%	100.0%	************	100.0%
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				**************	*********
						達成率				***********	
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12

	③活動	が(そのためにどんな活動をするのか)		6活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I							目標	12	12	12	12	12
ı	ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
ı							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
I							目標	12	12	12	12	12
ı	1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	************	********
L							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
•					JL							

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ゥ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	学校管理費		05	鶴喜小学校経常管理費				
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	:					
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特則	+					
一般財源	5,794	6,028	9,270	8,442	8,442	3,242	一般財源	5,301	5,826	8,890	8,442	8,442	3,064
合計	5,794	6,028	9,270	8,442	8,442	3,242	合計(A)	5,301	5,826	8,890	8,442	8,442	3,064
			-	-		従事正則	哉員人数	3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	200	200	
郑加州口州						人件費計	·(千円)(B)	669	670	684	672	672	14
	最終予算額	9,270 =	<b>F円</b> 予算	執行率	95.9%	トータルコ	1スト(A+B)	5,970	6,496	9,574	9,114	9,114	3,078

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	鶴喜小学校臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
05634	政策名 3		創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	係名		レート作成者	黒瀬 豊
05634	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	•	

# 1. 事務事業の概要

1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		
	」 期間限定複数年度		令和5年度の鶴喜小学校大規模改修工事に伴
	(年度~年度)	(令和3年度から令和4年度へ全額を繰り越したもの)	う、実施設計委託料
v	単年度のみ		

<b>V</b>	単年度のみ											
2. 事	■務事業の対象·意図・	活動·施策	との側	<b>J</b> 係								
① <b>対</b> 額	象(誰、何を対象にしている	るのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	  鶴喜小学校児童		$\rightarrow$	ア	鶴喜小学校児童	人	見込	92	95	89	89	89
	阿白竹子以儿主				高·子·人儿主	^	実績	92	98	89	antennature en executivo	*********
1			$\rightarrow$	1			見込					
							実績				ARREST STREET,	************
②意図(対象をどのような状態にしたいのか) ⑤成果指標(意図の達成度) 単位 区分 2 年度 3 年度 4 年度 5 年度 6 年度												
					<u> </u>		目標	92	95	89	89	89
ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア 良好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	92	98	89	**************	*********		
					N CC/C/LEW		達成率	100.0%	103.2%	100.0%	****************	100.0%
							目標					-116565
1			$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***************************************
							達成率				*************	
③活』	助(そのためにどんな活動を	きするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標					
ア			$\rightarrow$	ア			実績				***************************************	*************
							達成率				**************************************	
				,			目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				****************	***************************************	
							達成率				*********	

 $\Downarrow$ 

	1	V										
	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		Н										

# 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会詞	<del> </del>	教	育費	小学校		学校管理費		02	06		鶴喜		05634		
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	度 前年比	決(千	算円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支	生出金							
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								その他	也特財							
一般財源				22,000			22,000	一般	財源				22,000			22,000
合計	0		0	22,000	0		22,000	合計	†(A)		0	0	22,000	0	0	22,000
		従事正明	哉員人	.数				1			1					
財源名称							延べ業務	事務田	時間				8			8
郑加村							人件費計	人件費計(千円)(B)			0	Û	27	Ü	0	27
	最終予算額 <b>22,000 千円</b> 予算執行率 <b>100.0%</b>					トータルコ	コスト(A	\+B)				22,027			22,027	

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	令和5年度実施の鶴喜小学校大規模改修工事の実施設計委託料の経費であり、令和3年度から令和4年度に全額の繰り越しを行った。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	香々美小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊		
05635	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志		
05635	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等					

# 1. 事務事業の概要

C	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
	② 単年度繰返し					
[	」 期間限定複数年度	々美小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	   平成17年合併と同時に開始			
	(年度~年度)	日で大小子は「周ヶの古住文山の内谷高快、八級、『昇り谷の高快寺	十級「十年日別と同時に開始			
	□ 単年度のみ					

#### 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー香々美小学校児童	$\rightarrow$	P	香々美小学校児童数		見込	42	43	40	53	53
プー管ベ关が子校光重					実績	42	43	40	***********	********
4	$\rightarrow$	1			見込					
7		τ-			実績				***********	*********
	•								1	
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		5成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			ウヤケ教卒で培え教卒を受けてこと		目標	42	43	40	53	53
ア 良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	ア 良好な教育環境で教育を受けること		宝績	42	43	40	***************************************	**********

7	艮好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	7	ができた児童数	人	美績	42	43	40	***************************************	********
				んてこれ主気		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	75.5%
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***********	*********
						達成率				***********	
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		6活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
					_					-1982	

	③活動(そのためにどんな活動をするのか)			6活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I							目標	12	12	12	12	12
ı	ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
ı							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
I							目標	12	12	12	12	12
ı	1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	************	********
L							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
•					JL							

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象	属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう							
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう							
ゥ		ウ								
エ		H								

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	学校管理費	_	07		美小学校約	Y常管理費		05635
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	:					
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特財	+					
一般財源	5,814	5,511	8,488	7,488	7,488	2,977	一般財源	5,514	5,279	8,175	7,488	7,488	2,896
合計	5,814	5,511	8,488	7,488	7,488	2,977	合計(A)	5,514	5,279	8,175	7,488	7,488	2,896
			-	-		従事正則	哉員人数	3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	200	200	
郑加村						人件費計(千円)(B)		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	8,488 =	<b>F円</b> 予算	執行率	96.3%	トータルコ	1スト(A+B)	6,183	5,949	8,859	8,160	8,160	2,910

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 令和 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 簡易 令和5年11月 作成

事業番号	事務事業	事務事業名 <b>香々美小学校臨時管理費</b>		所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05636	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03030	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	   遊具修繕(ブランコ)	老朽化及び支援級の児童増
(	年度~ 年度)	特別支援教室増設工事	七代
V	単年度のみ		

7	単年度のみ											
2. 事	「務事業の対象・意図・	活動・施策と	の関	係				·				
① <b>対</b> 拿	象(誰、何を対象にしている	るのか)		4)対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	香々美小学校児童		$\rightarrow$	ア	香々美小学校児童数		見込	42	43	40	53	
	1 17771770				1 77.7 10.022		実績	42	43	40	ARTHUR PROPERTY.	***************************************
1		-	$\rightarrow$	1			見込					- Market
							実績				****************	ATTENDED STREET
②意图	図(対象をどのような状態にし	<b>したいのか</b> )	Ī	⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					良好な教育環境で教育を受けること		目標	42	43	40	53	
ア	良好な教育環境で教育	うを受ける -	$\rightarrow$		及好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	42	43	40	***************************************	*********************
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	#DIV/0!
,							目標					
1		-	→	1			実績				****************	***************
			L				连队华				************	
③活動	め(そのためにどんな活動を	とするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標			1		
ア	撤去工事	-	$\rightarrow$	ア	撤去工事	回	実績			1	******	***************************************
							達成率			100.0%	***************************************	#DIV/0!
1	増設工事		$\rightarrow$	1	増設工事		目標			1	***********	
1	垣政工尹		<b>~</b>	1	<b>垣</b> 政 <del>上 尹</del>	回	実績			100.0%	***************************************	#DT\ / /OI

 $\Downarrow$ 

100.0%

#DIV/0!

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象	属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう							
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう							
ゥ		ウ								
エ		H								

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	7 10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教	放育費	小学校		学校管理費		02	08			美小学校贸	品時管理費		05636
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	前年比	決(千	<b>算</b> 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫3	支出金							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その他	也特財							
一般財源				2,218			2,218	一般	財源				2,217			2,217
合計	0		0	2,218	0		2,218	合計	†(A)		0	0	2,217	0	0	2,217
			_				従事正則	哉員人	.数				1			1
財源名称							延べ業務	事務時	時間				100			100
郑加州口州							人件費計	(千円	)(B)		0	0	342	0		342
	最終予算額	2,2	18 千	円 予算報	执行率	99.9%	トータルコ	コスト(A	<b>A+B</b> )				2,559			2,559

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地		遊具点検により指摘があった個所の修繕が行えた。 特別支援学級の児童の受け入れ場所の確保が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

事業番号	事務事業	事務事業名 香北小学校経常管理費		所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05637	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
09037	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	香北小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	日本小子校に関する古住文山の内谷点校、八茲、ア昇内谷の点校寺	一次17年日月2日時12開始
ľ	□ 単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

	,,	~1 I/N								
①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー香北小学校児童	] →	マ	香北小学校児童数	,	見込	11	14	15	0	0
7 目记小子权儿里			自北小于权儿里奴	^	実績	11	14	15	************	**********
	$\rightarrow$	1			見込					
7		-1			実績				***********	**********
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		5成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			  良好な教育環境で教育を受けること		目標	11	14	15	0	0
ア 良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	良好な教育環境で教育を受けること  ができた児童数	人	実績	11	14	15	***********	***********
			~ CC/C/0 ± 30		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	#DIV/0!
					口苗					-

③活動	③活動(そのためにどんな活動をするのか)									
ア	予算に関する協議									
1	支出決議書等の点検									

Ī	6活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I				目標	12	12	12	0	0
ı	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12		*********
ı				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	#DIV/0!
I				目標	12	12	12	12	12
ı	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	************	*********
l				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*************	100.0%

実績

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	Ħ	教育費	小学校	費	学校管理費		09	香土	比小学校経	常管理費		05637
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	4,432	3,795	3,374	1,952	1,952	-421	一般財源	3,999	3,466	2,870	1,952	1,952	-596
合計	4,432	3,795	3,374	1,952	1,952	-421	合計(A)	3,999	3,466	2,870	1,952	1,952	-596
			-			従事正明	哉員人数	3	3	3	2	2	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	100	100	
郑加村						人件費計	-(千円)(B)	669	670	684	336	336	14
	最終予算額	3,374 ₹	<b>-円</b> 予算	执行率	85.0%	トータルコ	1スト(A+B)	4,668	4,136	3,554	2,288	2,288	-582

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

I	事業番号	事務事業	名	奥津小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
I	05638	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
	00036	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	  奥津小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	关注:1-1-1-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-1	
ľ	□ 単年度のみ		

### 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー奥津小学校児童	$\rightarrow$	7	  奥津小学校児童数		見込	54	52	44	50	50
		,	英洋小子校元里数 	_	実績	54	52	41	**************	*********
1	$\rightarrow$				見込					
1		1			実績				***************	*********
	-									
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			+		目標	54	52	44	50	50

ı		l l	i		良好な教育環境で教育を受けること		口信	J4	JZ	44	30	JU
ı	ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$		及好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	54	52	41	************	*********
ı					2 くこた九主 数		達成率	100.0%	100.0%	93.2%	***********	82.0%
I							目標					
ı	イ		$\rightarrow$	1			実績				**********	*********
ı							達成率				*************	
Ī			•									
	③活動	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I			i				日煙	12	12	12	12	12

(	3活重	め(そのためにどんな活動をするのか)		活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標	12	12	12	12	12
ı	ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	*************	*********
ı							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	100.0%
							目標	12	12	12	12	
ı	1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12		*******
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	#DIV/0!
_	"											

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事	業 中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	学校管理費	-	11		奥泽	‡小学校経	常管理費		05638
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	È						
県支出金							県支出会	È						
町 債							町債							
その他特財							その他特	<b>t</b>						
一般財源	6,133	5,938	7,204	7,989	7,989	1,266	一般財活	5	,905	5,920	6,849	7,989	7,989	929
合計	6,133	5,938	7,204	7,989	7,989	1,266	合計(A	5	,905	5,920	6,849	7,989	7,989	929
			-	-		従事正則	哉員人数		3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間		200	200	200	200	200	
郑加尔口怀						人件費計	(千円)(B		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	7,204 न	<b>-円</b> 予算	執行率	95.0%	トータルコ	スト(A+B	6	,574	6,590	7,533	8,661	8,661	943

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	上齋原小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05639	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
05039	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度		平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	令和2年度からは、休校のため、施設管理も行う。	令和2年度から休校
	□ 単年度のみ		

2. 事	務事業の対象・意図・活動・施策	との									
① <b>対</b> 翁	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	上齋原小学校	$\rightarrow$	ア	上齋原小学校施設数	施設	見込	1	1	1	1	1
,					75 LA	実績	1	1	1	***************************************	*********
1		$\rightarrow$	1			見込					
						実績				ATARKERSKETERSKETE	AREE EREST SERVICES
②意図	(対象をどのような状態にしたいのか)	Ī	⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	1	1	1	1	1
ア	施設の維持管理をする	$\rightarrow$	ア	維持管理できた施設数	施設	実績	1	1	1	***************************************	***********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
			,			目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	**************
		1				達成率				STATES STATES OF THE STATES OF	
③活動	か(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	施設管理をする	$\rightarrow$	ア	施設管理をした月数	月	実績	12	12	12	***************************************	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***************************************	100.0%
		$\rightarrow$				目標					- speciel
1			1			実績			12	***************************************	#DIV/OI
		l				達成率			#VALUE!	***********	#DIV/0!

₩

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象	属する施策の意図	
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ウ		ウ	
エ		T	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	<b>i</b> †	教育費	小学校	費	学校管理費	_	13		原小学校約	E常管理費		05639
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	4,511	1,911	2,021	2,060	2,060	110	一般財源	3,368	1,680	1,839	2,060	2,060	159
合計	4,511	1,911	2,021	2,060	2,060	110	合計(A)	3,368	1,680	1,839	2,060	2,060	159
			-	-		従事正則	哉員人数	3	3	3	2	2	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	100	100	
郑加州口州						人件費計	·(千円)(B)	669	670	684	336	336	14
	最終予算額	2,021 न	<b>千円</b> 予算	執行率	90.9%	トータルコ	1スト(A+B)	4,037	2,350	2,523	2,396	2,396	173

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	富小学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05641	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03041	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	富小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	田小子以に因する古住人山のども小伙、小奴、「弁どもの小伙子	一次17年日月2日時12開始
ľ	□ 単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アニ富小学校児童	$\rightarrow$	7	  富小学校児童数	ı	見込	17	15	11	0	0
7   歯小子校元里		′	苗小子仪光里数 		実績	17	14	11	***********	**********
	$]_{\rightarrow}$	1			見込					
٦		1			実績				**********	*********
	7									
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		50成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度

C	2)意区	③(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					ウヤヤ教卒理技で教卒を受けてこし		目標	17	15	11	0	0
	ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	良好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	17	14	11	***********	*********
					ができた九重数		達成率	100.0%	93.3%	100.0%	*************	#DIV/0!
							目標					
	イ		$\rightarrow$	1			実績				*************	*********
							達成率				NAMES AND ASSESSED ASSESSED.	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	0	0
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12		*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	#DIV/0!
						目標	12	12	12	12	12
1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ゥ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01 易	次 10	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	学校管理費		15	富	小学校経常	管理費		05641
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	5,136	5,846	6,231	2,170	2,170	385	一般財源	4,576	5,812	5,672	2,170	2,170	-140
合計	5,136	5,846	6,231	2,170	2,170	385	合計(A)	4,576	5,812	5,672	2,170	2,170	-140
			-	-		従事正理	哉員人数	3	3	3	2	2	
財源名称						延べ業務	事務時間	200	200	200	100	100	
别加力价						人件費計	·(千円)(B)	669	670	684	336	336	14
	最終予算額	6,231 <del>T</del>	<b>- 円</b> 予算	執行率	91.0%	トータルコ	1スト(A+B)	5,245	6,482	6,356	2,506	2,506	-126

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>Ě名</b>	奥津小学校臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05642	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03042	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
□ 単年度繰返し					
□ 期間限定複数年度	  学校内階段への手すり設置	  足に障害がある児童がいるため。			
(年度~年度)	TINTINE WITTONE	たにはは日があると主が、いるだが。			
☑ 単年度のみ					

☑	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				•				
① <b>対</b> 拿	象(誰、何を対象にしているのか)	Ĭ	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	奥津小学校児童	$\rightarrow$	ア	児童	人	見込 実績			41 41	***************************************	***************************************
1		$\rightarrow$	1			見込 実績					*************
		- T									
②意図	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	  良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	  良好な教育環境で教育を受けること  ができた児童数		目標 実績			41 41	***************************************	*********
				ができた儿童奴		達成率			100.0%	**********	#DIV/0!
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***********
						達成率				*********	
②汗電	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	<b>⑥</b> 汗	動指標	出出	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
(3)占当			(O)/A	到1日保 	甲世	日標	2 年度	3 年度	4 平及	3 年度	0 平皮
ア	  改修工事	<b> </b> →	ア	  改修工事		実績			1	***************************************	***********
	W 19 - 7			W 10 - 1		達成率			100.0%	*************	#DIV/0!
						目標				********	
1		$\rightarrow$	1			実績				**************	
						達成率				***************	·

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		H									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	<b>ל</b> 10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	孝	<b>教育費</b>	小学校	費	学校管理費		02	12		奥泽	‡小学校臨	時管理費		05642
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	度 前年比	決(千	算 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫3	支出金							
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								その作	也特財							
一般財源				248			248	一般	財源				247			247
合計	0		0	248	0		248	合計	†(A)		0	0	247	0	0	247
			-				従事正	職員人	数				1			1
財源名称							延べ業務	事務	時間				100			100
别加力价							人件費計	(千円	)(B)		0	0	342	0	0	342
	最終予算額	24	8 千F	<b>円</b> 予算報	执行率	99.5%	トータルコ	コスト(A	4+B)				589			589

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	手すりを設置したことにより階段の上り下りの危険が減少できる。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	大野小学校臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05644	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03044	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
		単年度繰返し		
		期間限定複数年度	令和5年度に特別支援学級が増えるため教室を整備した	令和5年度特別支援児童が増となるため
	(	年度~ 年度)	中和3年度に付加又抜き級が追えるにの教主を金剛した	7 代の平及付別又族光里が増となるにの
L	<b>√</b>	単年度のみ		

7	単年度のみ										
2. 事	■務事業の対象·意図·活動·施9	食との	関係								
① <b>対</b> 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	大野小学校児童	$\rightarrow$	ア	大野小学校児童 	人	見込 実績			181 181		
1		$\rightarrow$	1			見込					
						実績				ATHERESE STREET, SALES	**********
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)	T	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
				良好な教育環境で教育を受けること		目標			181		
ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	ができた児童数	人	実績			181	***************************************	**********
		4				達成率			100.0%	anterestates and the second	#DIV/0!
						目標				***********	
1		$\rightarrow$	1			実績				*****************	agamatagamataga
		_				连队平				aparara a a a a a a a a a a a a a a a a	
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標			6		
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績			6	***************************************	*********
						達成率			100.0%		#DIV/0!
			,			目標				*******	
1		$\rightarrow$	1			実績					AUGUSTER
					1	達成率				*********	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)								
	属する施策の対象	属する施策の意図							
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう						
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう						
ゥ		ウ							
エ		H							

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	<b>ל</b> 10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	孝	<b>教育費</b>	小学校	費	学校管理費		02	04		大野	肾小学校臨	時管理費		05644
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	度 前年比	決(千	<b>算</b> 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫3	支出金							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その作	也特財							
一般財源				987			987	一般	財源				858			858
合計	0		0	987	0		987	合計	†(A)		0	0	858	0	0	858
			_				従事正	職員人	.数				4			4
財源名称							延べ業務	事務日	時間				100			100
別ぶ石が							人件費計	十(千円	)(B)		0	0	342	0	0	342
	最終予算額	98	7 千F	<b>円</b> 予算報	执行率	86.9%	トータルコ	コスト(A	4+B)				1,200			1,200

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	特別支援学級としての整備が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 令和 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 簡易 令和5年11月 作成

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	スクールパス経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05645 政策名 3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	奥 博之		
05045	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	鏡野町通学用自	-  動車条例(条例第117-	号)鏡野町通学用自動

# 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し	・遠距離通学児童が安全に登下校ができるよう、小学校スクールバス(鏡野4	
	台、奥津3台、富1台)の運行及び維持管理に関する業務。 ※R2.9月~コロナ禍過密乗車対策のため一部車両入替え。	   南小学校スクールバスは芳野小学校と郷小学校
	・毎月の諸経費の支払、年間委託契約事務、車検等の手続き。	が統合した年度より開始。
□ 単年度のみ	・学校行事に伴う路線外使用許可事務。	

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アスクールバス利用の小学児童	$\rightarrow$	ア	  利用児童数(実人員)	人	見込	98	98	76	102	102
) スクルバス利用の小子児童	ŕ	,		^	実績	98	79	92	CARLEST WALLES THE CONTRACT OF	****************
1	$\rightarrow$	1			見込					
1		-			実績				***************************************	**********
○ 本団 (土存土 ) の しこわり *** に 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	r 1	@#	田北栖(辛回の法代本)	27/ J.T.	一八	0 / .	0 /= =	4		0 /F #F
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		の成	果指標(意図の達成度)	単位	区分		3 年度	4 年度		6 年度
			- 不具合等で登下校に支障があった件		目標	0	0	0	0	0
ア 安全な登下校をしてもらう	$\rightarrow$	ア	数	件	実績	0	0	0	***********	*********
			×		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	***********	#DIV/0!
					目標	98	98	76	102	102
1	$\rightarrow$	1	利用児童数(実人員)	人	実績	98	79	92	***************************************	*********
					達成率	100.0%	80.6%	121.1%	******	90.2%
③活動(そのためにどんな活動をするのか)		6活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					目標	200	200	200	200	200
ア 維持管理事務	$\rightarrow$	ア	運行回数(回/年)	回	実績	200	200	200	***********	*********
					達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	100.0%

 $\Downarrow$ 

路線外使用許可回数

30

30

100.0%

目標

達成率

口 実績 30

30

100.0%

30

30

30

100.0%

30

100.0%

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)								
	属する施策の対象	属する施策の意図							
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう						
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう						
ゥ		ウ							
エ		H							

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

路線外使用許可事務

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	01 大事	業 中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	<b>:</b>	教育費	小学校	費	学校管理費		01		スク	ールバス経	常管理費		05645
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	È						
県支出金							県支出会	È						
町債							町債							
その他特財							その他特別	オ						
一般財源	33,558	38,228	31,149	35,355	35,355	-7,079	一般財源	32	,146	33,993	30,916	35,355	35,355	-3,077
合計	33,558	38,228	31,149	35,355	35,355	-7,079	合計(A)	32	,146	33,993	30,916	35,355	35,355	-3,077
			-	-		従事正則	哉員人数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時間		200	200	200	200	200	
郑旭和						人件費計	·(千円)(B)		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	31,149 <del>-</del>	<b>千円</b> 予算	執行率	99.2%	トータルコ	スト(A+B)	32	,815	34,663	31,600	36,027	36,027	-3,063

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	小学校スクールバス運転委託料等の経費であり、適正に事業が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	スクールパス臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05646	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	奥 博之
03040	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し		
	香北小学校・富小学校が閉校になり人クールハ人利用が必要となることや、	香々美小香北線(29人乗り) 奥津小富線(14人乗り)
(年度~年度)		鶴喜小中谷線(14人乗り)
☑ 単年度のみ		

<b>V</b>	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・	- 施策との	関係								
① <b>対</b> 算	象(誰、何を対象にしているのか	<b>\</b> )	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	スクールバス利用の児童・生	主徒  →	ア	利用児童生徒数(実人員)	人	見込 実績			36 36		
1		$\rightarrow$	1			見込 実績				***********	***********
②意图	図(対象をどのような状態にしたいの	<b>のか</b> )	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	安全な登下校をしてもらう	<b>→</b>	ア	不具合等で登下校に支障があった件 数	件	目標 実績 <sup>達成率</sup>			0 0 #DIV/0!	***************************************	#DIV/0!
1		<b>→</b>	1	利用児童数(実人員)	人	目標実績産成率			36 36 100.0%	***************************************	#DIV/0!
						连灰牛			100.0%	atternote.	#D1V/ 0.
③活動	カウ(そのためにどんな活動をするの	<b>のか</b> )	<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	維持管理事務	<b>→</b>	ア	運行回数(回/年)	0	目標 実績			100	***************************************	aganus da anus da anus da
1		$\rightarrow$	1			目標 実績				***************************************	***************************************
-				11							

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)								
	属する施策の対象	属する施策の意図							
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう						
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう						
ウ		ウ							
エ		H							

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

マ佐り口	会計	01	款	10	項 02		目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
予算科目	一般会	計	教育費	/]	、学校費		学校管理費	Ì	03	02		スク・	ールバス臨	時管理費		05646
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年 実 績	度 4 年 長 <b>実</b> 利	<b>手度</b> 5	年度 6 1込 1	年度 見込	前年比	決(千	<b>算</b> 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金			17,4	28			17,428	国庫3	出金							
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								その他	也特財							
一般財源			1,0	)40			1,040	一般	財源				18,383			18,383
合計	0		18,4	168	0	0	18,468	合計	(A)		0	0	18,383	0	0	18,383
	電源立地地	也域対策	交付金	-			従事正則	哉員人	.数				1			1
<b></b> 田酒夕新							延べ業務	事務	寺間				200			200
財源名称							人件費計	(千円	)(B)		0	0	684	0	0	684
a min alia Rep	最終予算額	18,46	8 千円 📑	予算執行率	99.5	<b>%</b>	トータルコ	コスト(A	\+B)				19,067			19,067

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	スクールバス購入事業が適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番	号 事務事業	業名	鶴喜小学校里山整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
0565	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
0505	施策名	施策名 31 学校教育の充実		根拠法令等		•	

### 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
v	単年度繰返し	鏡野町立鶴喜小学校	
	期間限定複数年度	·里山を活用した学習のため、田2, 260㎡、山林13, 450㎡を維持管理する	平成20年度開始 ・里山の中で動植物とのふれあいを通じて自然
(			の大切さ、すばらしさを体験する
	単年度のみ	諸経費の支払事務等	

2. 事務事業の対	象·意図·活動·施策	との	関係								
①対象(誰、何を対	象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アの観喜小学校	旧帝	] <sub>→</sub>	ア	児童数	ı	見込	101	95	89	94	94
り、一時音が子仪	<b>兀里</b>			九里数	^	実績	92	95	89	***********	*********
1			1			見込					
-1		]	-1			実績				ALTERNATURE PROPERTY OF THE PR	STREET,
@ <b>* = (-1.5.4.1</b> )		T		田松曆(在國內法書店)	224 14	- A	2 /	· ++			. <i>-</i> -
	うな状態にしたいのか)		り以	果指標(意図の達成度)	甲位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
里山の中で	動植物とのふれあい			里山の中で動植物とのふれあいを通		目標	101	95	89	94	94
	*の大切さ、すばらし	$\rightarrow$	ア	じて自然の大切さ、すばらしさを体験	人	実績	92	95	89	***************************************	**********
さを体験する	5			できた児童数		達成率	91.1%	100.0%	100.0%	**********	94.7%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	**********
		]				達成率				APRICAL DESCRIPTION OF THE PERSON OF THE PER	
@ 17 EL 11 1-1	101 L TEL L T = 1.	7	@ <b>'</b> T	£1.15.1±	*** **	<b>–</b> "					
③沽動(そのために	どんな活動をするのか)		ゆ沽	動指標	単位		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	1	1	1	1	1
ア 委託料支払	(委託団体)	$\rightarrow$	ア	委託料支払回数	回	実績	1	1	1	***************************************	**********

 $\Downarrow$ 

100.0%

100.0%

100.0%

100.0%

<sub>達成率</sub> 目標

実績 <sub>達成率</sub>

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象	属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう							
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう							
ゥ		ウ								
エ		H								

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

1

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	費	小学校	費	学校管理費		05	01		鶴喜り	\学校里山	整備事業費	ł	05655
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実績	度 4	年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	前年比	決: (千I		2 年	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支	出金							
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								その他	特財							
一般財源	500	50	00	499	499	49	-1	一般	財源	•	477	477	499	499	499	22
合計	500	50	00	499	499	49	-1	合計	(A)	•	477	477	499	499	499	22
			-				従事正	哉員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務時	制		2	2	2	2	2	
郑加尔口怀							人件費計	(千円)	)(B)		7	7	7	7	7	0
	最終予算額	499	千円	予算報	执行率 1	100.0%	トータルコ	コスト(A	+B)	,	484	484	506	506	506	22

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	里山の環境が保たれている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	小学校支援教員配置事業	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05671	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	黒瀬 豊
03071	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	『用契約書の作成、実績確認、賃金計算及び支払い、社会保険等手続き	合併時(学校開設時)から開始
(	年度~ 年度)	在用大利音のIFM、大根唯心、貝並可并及い文体が、社会体際サナ税と	
	単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 導	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				l .				J
① <b>対</b> 額	象(誰、何を対象にしているのか)		4)対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	小学校児童	$\rightarrow$	ア	小学校児童数	人	見込	659	661	634	615	611
,	小子仪元里		,	小子仪元里数	^	実績	659	661	622	***************************************	***************************************
1	支援を必要とする児童	<b>→</b>	1	支援を必要とする児童数	人	見込	38	42	55	51	51
-1	文版を必安とする光重		7	又版で必安とする元里数	^	実績	38	42	55	***************************************	*************
			@ B								
(2)意[3	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤灰:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		
	支援の必要な児童生徒にきめ			  きめ細かな指導を受けることができた		目標	38	42	55	51	51
ア	細かな指導を行う	$\rightarrow$		要支援児童数	人	実績	38	42	55	***************************************	***************
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	107.8%
	<b>充実した授業を受けることがで</b>			  充実した授業を受けることができた児	١.	目標	659	661	622	615	611
1	きる	$\rightarrow$		童数	人	実績	659	661	622	***************************************	442222444
				±»		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	ACCRECATE STREET, STRE	101.8%
<b>②汗</b> ii	助(そのためにどんな活動をするのか)	1	©;∓:	動指標	出上	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	C左由
3/b3	切(そのためにこんな心動をするのか)		(O)	到1日1宗 	甲世		12 年度	12	4 年度 12	12	6 年度 12
ア	お型の土むい		-7			目標				12	12
,	報酬の支払い	$\rightarrow$	ア	報酬支払い回数	回	実績	12	12	12	***************************************	400.00/
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
			,			目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************	MARKA SERVERSE SERVER
						目標				Cathana are	
ゥ		$\rightarrow$	ъ			実績				***************************************	
						達成率				***************************************	44242444
						建灰华				**********	

1

		<u> </u>										
	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象											
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		エ										

### 3. 事務事業の予算・コスト概要

○ ・ 〒イス丁〒木ツ / 升・コハ / W.女																
予算科目	会計	01	款	10	頁	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
了异科日	一般会	計	教育費	/]	、学校:	費	教育振興費			02	小学校支援教員配置事業					05671
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年 実績		<b>年度</b> 5 責 見	年度  込	6 年度 見込	前年比	決 (千)		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金	40,000	40,00	00 44,0	000 18	3,500	18,500	4,000	国庫支	庫支出金 40,000		000	40,000	43,965	18,500	18,500	3,965
県支出金		1,21	3 1,4	407	1,213	1,213	194	県支	出金			1,362	998	1,213	1,213	-364
町 債								町	債							
その他特財								その他	1特財							
一般財源	38,635	46,15	51 <b>43,2</b>	<b>235</b> 60	0,628	60,628	-2,916	一般	財源	35,	549	45,997	43,602	60,628	60,628	-2,395
合計	78,635	87,36	88,6	<b>642</b> 80	0,341	80,341	1,278	合計	(A)	75,	549	87,359	88,565	80,341	80,341	1,206
	電源立地均	也域対策	交付金	-			従事正明	哉員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務問	寺間		60	60	100	100	100	40
郑尔伯怀							人件費計	(千円)	)(B)		201	201	342	336	336	141
	最終予算額 <b>88,642 千円</b> 予算執行率 <b>99.9%</b>		トータルコ	コスト(A	+B)	75,	750	87,560	88,907	80,677	80,677	1,347				

1枚目

事業番号 056	<mark>671</mark> 事務事業名	小学校支援教員配置事業	所管課名	学校教育課
----------	------------------------	-------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

障害に応じた指導、日本語能力に課題のある児童生徒への指導、初任者研修や少人数指導のための基礎定数について改正や新設がなされた。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

国や県が定める定数に加えて町費で教員を配置することで、きめ細やかな指導ができるようにしてきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

一人一人の児童生徒に応じた指導を行ってほしい。

#### 5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	つ事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)									
	□ 見直し余地がある	理由	この事業は「確かな学力と豊かな人間性を育む」ものであり、政策体系に、結びついている。									
目	☑ 結びついている	説明	この事業は「惟かな子力と豆がな人間住を自む」ものであり、収束体系に、和いういでいる。									
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)									
当性	□ 見直し余地がある	理由	鏡野町の児童が充実した教育を受けられるようにすることは、学校設置者である町が行うべき事業である。									
評	☑ 妥当である	説明										
価	③対象・意図の妥当性(事務)	務事業の現	状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	□ 見直し余地がある	理由	対象は町立小学校の児童生徒であり、妥当である。									
	☑ 適切である	説明	がある。ユニースのの主工にもの人又コーとのも。									
	④成果の向上余地(成果向	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)									
	☑ 向上余地がある	理由	教員一人一人の資質を向上させることでさらなる成果を上げることが可能である。									
	□ 目標水準に達している	説明	教会・スースの発展と同工とともことできるが表示とエアもことが、当能である。									
有効	が											
性評	□ 影響がない	理由	支援を必要とする児童生徒や、各学校が抱える課題を解消するために必要な事業である、廃止・休止すること									
価	☑ 影響がある	説明	はできない。									
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)											
	☑ 改善余地がある	理由	各学校でそれぞれ工夫や取り組みを行うことで、成果をより向上させることができる。									
	□ 改善余地がない	説明	1 1 1 2 C C C C C C C C C C C C C C C C									
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)									
効	□ 削減余地がある	理由	教員の資質向上、事務の効率化、ICTの効果的な導入などにより、コストの削減は可能だが、削減しすぎること									
率性	☑ 削減余地がない	説明	により、成果を上げられず、適切な教育を受けることができない児童生徒が生じる懸念がある。									
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	D削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)									
価	□ 削減余地がある	理由	事業を実施する職員の勤務時間等は適切であり、削減余地はない。									
	☑ 削減余地がない	説明										
公平												
性評	□ 見直し余地がある	理由	受益者は、町立小中学校に通う児童・生徒全員であり、受益者負担は公平・公正である。									
価	☑ 公平・公正である	説明										

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

J. T	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠						
Α	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり							
В	有効性		適切	<b>V</b>	見直しの余地あり	  教員一人一人の資質を向上させることでさらなる成果を						
С	効率性	V	適切		見直しの余地あり	各学校でそれぞれ工夫や取り組みを行うことで、成果を	とより向上させることができる。					
D												
3今1	後の事業の方[	句性	(改革改善案)	)	複数選択可		④担当課としての事業の方針					
	今後の改革改善案											
	型的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	学	校が示す支援員配置計画の妥当性を検証する。							
⑤改革	の 改革改善案を実施する上で解決すべき課題 成果 維持											
支援が	佐下 低下 (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)											

	事業番号	事務事業	名	南小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
I	05672	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
	05072	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

l	①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
	<b>V</b>	単年度繰返し					
		期間限定複数年度	南小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始			
	(	年度~ 年度)	用小子牧に関する古住文山の内台点快、次数、『昇内台の点快寺	十成17年6所2回時12開始			
I		単年度のみ					

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対:	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	南小学校児童	$\rightarrow$	٦	南小学校児童数	ı	見込	276	267	245	240	240
		_	,	17个大次里数	^	実績	276	264	244	**********	*********
1		$\rightarrow$	1			見込					
1			7			実績				************	*************

	②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I		職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	276	267	267	240	240
ı		備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$	ア	及好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	276	264	244	***************************************	***************************************
l		を受ける			2 ここに主気		達成率	100.0%	98.9%	91.4%	***********	101.7%
I							目標					
ı	1		$\rightarrow$	1			実績				*************	*********
ı							達成率				**********	

③活!	③活動(そのためにどんな活動をするのか)			⑥活動指標 単			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ウ		ウ	
エ		Н	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 大事	業中	事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	<b>i</b> †	教育費	小学校	費	教育振興費	-	02 01 南小学校教育振興経常管理費						05672
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	金						
県支出金							県支出	金						
町債							町債							
その他特財							その他特	財						
一般財源	3,567	2,160	2,648	2,109	2,109	488	一般財	原	2,605	1,953	2,582	2,109	2,109	629
合計	3,567	2,160	2,648	2,109	2,109	488	合計(A	)	2,605	1,953	2,582	2,109	2,109	629
			-	-		従事正則	哉員人数		3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	1	200	200	200	200	200	
郑旭和						人件費計	(千円)(日	)	669	670	684	672	672	14
	最終予算額	2,648 🕇	<b>-円</b> 予算	执行率	97.5%	トータルコ	スト(A+E	3)	3,274	2,623	3,266	2,781	2,781	643

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	大野小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05674	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03074	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

### 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	大野小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	入北小子仪に関する古性文山の内台点候、次数、ア昇内台の点候寺	一,从1,4日际2间时15册如
ľ	□ 単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① <b>対</b>	①対象(誰、何を対象にしているのか)			④対象指標 」			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	大野小学校児童	_	7	大野小学校児童数			166	175	180	187	187
,	人野小子校元里 		,	人野小子仪光里数 	_	実績	166	172	181	**********	*********
-		_	1			見込					
-1			7			実績				***************	**********

②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	職員の資質向上や備品等の整			ア 良好な教育環境で教育を受けること ができが児童数		目標	166	175	180	187	187
ア	備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$			人	実績	166	172	181	***********	**********
	を受ける					達成率	100.0%	98.3%	100.6%	**********	96.8%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				****************	*************
						達成率				*****	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***************************************	100.0%

| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*| \*\*\*\*|

ウェ

# | 工 | 3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 大	事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号	
了异作日	一般会	計	教育費	小学校				02	03	大野小学校教育振興経常管理費					
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	
国庫支出金							国庫支出	出金							
県支出金							県支出	金							
町 債							町(	責							
その他特財							その他特	持財							
一般財源	1,651	1,657	1,853	1,729	1,729	196	一般則	才源	1,560	1,439	1,794	1,729	1,729	355	
合計	1,651	1,657	1,853	1,729	1,729	196	合計(	(A)	1,560	1,439	1,794	1,729	1,729	355	
			-			従事正	<b>敞員人</b> 数	汝	3	3	3	3	3		
財源名称						延べ業務	事務時	間	200	200	200	200	200		
7/1 // TO 1/1/1						人件費計	(千円)(	B)	669	670	684	672	672	14	
	最終予算額	1,853 =	<b>千円</b> 予算報	执行率	96.8%	トータルコ	コスト(A+	-B)	2,229	2,109	2,478	2,401	2,401	369	

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	鶴喜小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05676	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03070	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
G	単年度繰返し		
	」 期間限定複数年度	鶴喜小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	<u> </u>	一次17年6年2月時15開始
Ī	単年度のみ		

### 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	  鶴喜小学校児童		7	鶴喜小学校児童数	1	見込	92	95	89	89	89
,	鶴岩小子校児里 			調音小子仪元里数	^	実績	92	98	89	***********	********
1		$\rightarrow$	1			見込					
7			7			実績				**********	***********

	②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I		職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	92	95	89	89	89
ı		備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$	ア	及好な教育環境で教育を受けること ができが児童数	人	実績	92	98	89	***************************************	***************************************
l		を受ける			2 CC 2 元主效		達成率	100.0%	103.2%	100.0%	***********	100.0%
I							目標					
ı	1		$\rightarrow$	1			実績				************	*********
1							達成率				**********	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ゥ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	費	小学校:	費	教育振興費		02	05		鶴喜小	<b>学校教育振</b>	興経常管理	費	05676
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実績	度 4 <b>ラ</b>	年度	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比		:算 ·円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫	支出金							
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								そのイ	也特財							
一般財源	1,345	1,18	86	,022	1,148	1,148	-164	一般	財源	1	,206	1,006	902	1,148	1,148	-104
合計	1,345	1,18	86	1,022	1,148	1,148	-164	合言	†(A)	1	,206	1,006	902	1,148	1,148	-104
			-	-			従事正則	哉員人	数		3	3	3	3	3	
財源名称							延べ業務	延べ業務事務			200	200	200	200	200	
郑加州口州							人件費計	(千円	])(B)		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	1,022	2 千円	予算執	行率	88.2%	トータルコ	スト(	A+B)	1	,875	1,676	1,586	1,820	1,820	-90

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	香々美小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05678	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03078	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

C	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し		
[	」 期間限定複数年度	  香々美小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	日で大小子は「周ヶの古住文山の内谷高快、八級、『昇り谷の高快寺	十級「十年日別と同時に開始
	□ 単年度のみ		

### 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	  香々美小学校児童	_	7	香々美小学校児童数	ı	見込	42	43	40	53	53
,	省《美小子权元里 	_	,	皆々美小子校児里数 	^	実績	42	43	40	***********	********
1		_	1			見込					
7			1			実績				**********	***********

C	2)意図	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	42	43	40	53	53
		備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$	ア	放射な教育環境で教育を受けること  ができが児童数	人	実績	42	43	40	************	************
		を受ける			2 CC 2 儿主奴		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	75.5%
							目標					
	1		$\rightarrow$	1			実績				***********	**********
							達成率				***************************************	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ゥ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 Þ	事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	<b>i</b> †	教育費	小学校	費	教育振興費		02	07	į	香々美小	学校教育振	<b>長興経常管</b>	理費	05678
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決</b> 算 (千P		2 年 実 績	E度 責	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金							
県支出金							県支出金								
町債							町(	債							
その他特財							その他特別								
一般財源	1,095	823	1,076	1,101	1,011	253	一般則	才源	97	73	773	1,025	1,011	1,011	252
合計	1,095	823	1,076	1,101	1,011	253	合計(	(A)	97	73	773	1,025	1,011	1,011	252
			-	-		従事正則	哉員人	数		3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時	間	20	00	200	200	200	200	
郑加州口州						人件費計	(千円)	(B)	66	69	670	684	672	672	14
	最終予算額	1,076 न	<b>千円</b> 予算	執行率	95.2%	トータルコ	スト(A+	+B)	1,64	42	1,443	1,709	1,683	1,683	266

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	香北小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05680	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03080	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	  香北小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
(	年度~ 年度)	自和小子校に関する古住文山の内台点校、次数、ア界内台の点検サ	一次17年日历已间时12周知
	単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		4)対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー香北小学校児童	$\rightarrow$	ط	香北小学校児童数	ı	見込	11	14	15	0	0
7 目北小子校元皇		,	自北小子权儿里奴	^	実績	11	14	15	***********	**********
1	<b>1</b> →	1			見込					
-1		*1			実績				*************	eterreterreterre
②音図(対象をどのような状能にしたいのか)	T	<b>@</b> #	里均煙(音図の達成度)	224 /T	区公	2 年度	2 年度	1 年度	5 年度	6 年度

(2	2)意区	(対象をどのよっな状態にしたいのか)		5)成:	果指標(意図の達成度)	甲位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	11	14	15	0	0
	-	備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$		及好な教育環境で教育を受けること ができが児童数	人	実績	11	14	15	***********	**********
		を受ける			2 (1) 元主奴		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	#DIV/0!
							目標					
	1		$\rightarrow$	イ			実績				**************	*********
L							達成率				***********	

③活!	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	0	
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	#DIV/0!
						目標	12	12	12	0	
1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	#DIV/0!

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう										
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう										
ウ		ウ											
エ		T											

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	教育振興費		09	香北小雪	学校教育振	興経常管理	<b>里</b> 費	05680
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町 債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	820	594	695			101	一般財源	705	493	524			31
合計	820	594	695	0	(	101	合計(A)	705	493	524	0	0	31
			-	-		従事正	職員人数	3	3	3			
財源名称						延べ業務	§事務時間	200	200	200			
郑加村						人件費計	├(千円)(B)	669	670	684	Ü		14
	最終予算額	695 ∃	<b>一円</b> 予算	执行率	75.3%	トータルコ	コスト(A+B)	1,374	1,163	1,208			45

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	奥津小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05682	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03062	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	津小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	( 年度~ 年度	英洋小子校に関する合性文山の内台点検、次数、ア昇内台の点検守	一大次「7年日所と同時に開始
	□ 単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	奥津小学校児童		7	奥津小学校児童数	1	見込	54	52	44	50	50
,	突冲小子仪光里 		,	<b>是洋小子</b> 校沉里数		実績	54	52	41	**********	*********
		l	1			見込					
-1			7			実績				***************************************	**********

	②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
I		職員の資質向上や備品等の整			  良好な教育環境で教育を受けること		目標	54	52	44	50	50
ı		備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$	ア	及好な教育環境で教育を受けること ができが児童数	人	実績	54	52	41	***************************************	**********
l		を受ける			2 (1) 元主処		達成率	100.0%	100.0%	93.2%	***********	82.0%
I							目標					
ı	1		$\rightarrow$	1			実績				************	**********
ı							達成率				**********	

③活!	励(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう										
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう										
ゥ		ウ											
エ		H											

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	教育振興費		02	11		奥津小兽	<b>学校教育振</b>	興経常管理	費	05682
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町 債							町	債							
その他特財							その他特財								
一般財源	1,724	1,140	846	1,163	1,163	-294	一般	財源	1,	644	943	795	1,163	1,163	-148
合計	1,724	1,140	846	1,163	1,163	-294	合計	†(A)	1,	644	943	795	1,163	1,163	-148
			-	-		従事正	哉員人	.数		3	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時	時間		200	200	200	200	200	
財源名孙						人件費計(千円)(B)				669	670	684	672	672	14
	最終予算額 <b>846 千円</b> 予算執行率 <b>93.9%</b>					トータルコ	コスト(A	A+B)	2,	313	1,613	1,479	1,835	1,835	-134

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	富小学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05686	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03080	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

C	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し		
	」 期間限定複数年度	小学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成17年合併と同時に開始
	(年度~年度)	毎小子牧に関する古住文山の内台点快、次数、『昇内台の点快寺	一次17年6年2月時15開始
ľ	□ 単年度のみ		

### 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)			④対象指標			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
~	富小学校児童	_	٦	  富小学校児童数	ı	見込	17	15	11	0	0
	虽小子校児里 		,	苗小子仪元里数 		実績	17	14	11	***********	*******
1		$\rightarrow$	1			見込					
-1			7			実績				*******************	**********

②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	17	15	11	0	0
ア	備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$	ア	及好な教育環境で教育を受けること  ができた児童数	人	実績	17	14	11	***************	***************************************
	を受ける			んてこれ主気		達成率	100.0%	93.3%	100.0%	*************	#DIV/0!
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***********	*********
						達成率				**************	

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	0	0
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*************	#DIV/0!
						目標	12	12	12	0	
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	#DIV/0!

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう										
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう										
ゥ		ウ											
エ		H											

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 大事	業中事	業		予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	教育振興費		2 1	5	富小学	校教育振興	具経常管理:	費	05686
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	金						
県支出金							県支出	È						
町債							町債							
その他特財							その他特	財						
一般財源	1,027	588	673			85	一般財	亰	711	512	534			22
合計	1,027	588	673	0	C	85	合計(A	)	711	512	534	0	0	22
			-	-		従事正	哉員人数		3	3	3			
財源名称						延べ業務	事務時間	j	200	200	200			
財源名 孙				人件費計	·(千円)(B	)	669	670	684			14		
	最終予算額	673 <del>千</del>	· <b>円</b> 予算	执行率	79.3%	トータルコ	コスト(A+E	)	1,380	1,182	1,218			36

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食費)	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
05690	政策名 3 創造豊かな教育・文化の里づくり					担当者・シ	/一ト作成者	澤山 千明
03090	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	要保護児童生徒	接助費補	助金及び特	別支援教育就学奨励引

# 1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
	☑ 単年度繰返し					
	□ 期間限定複数年度	・小学校の要及び準要保護、特別支援学級の保護者に給食費を援助する事業	学校教育法19条			
	(年度~年度)	·認定、執行決裁事務	子仪教育法19末			
I	□ 単年度のみ					

□ 単年度のみ										
①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー町内小学校保護者	$\rightarrow$	ア	要及び準要保護者数	人	見込	60	66	66	67	67
7 圖內小子依体設有	ĺ	_	安及び年安休設行数		実績	66	67	68	*****************	********
イの町内小学校保護者	$\rightarrow$	1	  特別支援学級保護者数	人	見込	33	27	55	45	45
			1373 AND 1 WASHING B W		実績	38	42	55	**************************************	*********
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		0			目標	78	78	78	88	88
ア 給食費を援助し、教育費の負担を軽減する	$\frac{1}{2}$ $\rightarrow$	ア	教育費が軽減された保護者	人	実績	82	85	97	*********	
<b>さ #主/</b> 吸 する					達成率	105.1%	109.0%	124.4%	**********	110.2%
					目標					
1	$\rightarrow$	イ			実績				***************************************	************
					達成率				***********	
③活動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
					目標	10	7	7	15	15
ア 申請受付、審査、認定事務	$\rightarrow$	ア	受付、審査、認定回数	回	実績	7	10	16	***************************************	***********
					達成率	70.0%	142.9%	228.6%	*************	106.7%
					目標	38	37	30	20	20

 $\Downarrow$ 

回 実績

37

97.4%

25

67.6%

20

66.7%

100.0%

イ 扶助費の執行回数

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)								
	属する施策の対象	属する施策の意図							
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう						
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう						
ゥ		ウ							
エ		H							

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

イ 扶助費の執行事務

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会計 教		教育費	小学校費		教育振興費	教育振興費 03		準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食			)費(給食費)	05690
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金	140	140	140	647	647		国庫支出金	200	323	502	647	647	179
県支出金							県支出金						
町債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	3,850	3,850	3,477	3,160	3,160	-373	一般財源	3,537	3,603	3,587	3,160	3,160	-16
合計	3,990	3,990	3,617	3,807	3,807	-373	合計(A)	3,737	3,926	4,089	3,807	3,807	163
	要保護児童 学奨励費補		]費補助金及	び特別支持	<b>後教育就</b>	従事正	職員人数	1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務事務時間		40	40	40	40	40	
郑旭不口怀						人件費計(千)		134	134	137	134	134	3
	最終予算額	3,617 =	<b>千円</b> 予算	執行率	113.0%	トータルコ	コスト(A+B)	3,871	4,060	4,226	3,941	3,941	166

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	小学校の要・準要保護、特別支援学級の保護者に給食費を援助する事業が  適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(学用品費)	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
05691	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者·氵	ノート作成者	澤山 千明
00091	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	要保護児童生徒	<b>上援助費補</b>	助金及び特	別支援教育就学奨励引

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
ľ	□ 期間限定複数年度	・小学校の要及び準要保護、特別支援学級の保護者に学用品費を援助する 事業	学校教育法第19条
	(年度~年度)	·認定、執行決裁業務	子仪教育法第19朱
ſ	□ 単年度のみ		

( <sup>年度~ 年度)</sup> 『認正、孰 』	门决	<b>以来</b> 的	i							
□ 単年度のみ										
2. 事務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 町内小学校要・準要保護該当保護者	$\rightarrow$	ア	要及び準要保護者数	人	見込	60	66	66	67	67
7 则内小子仪女-华女休谈故当休谈有		,	安及び年安保護有数	^	実績	66	67	68	**************	**********
イ 町内小学校特別支援学級利用児童保護者	$\rightarrow$	1	  特別支援学級利用児童保護者数	人	見込	33	27	55	45	45
7 网络小子牧科列文孩子做利用允里休設有		٦	特別文援于椒利用光重体設有数 	^	実績	38	42	55	************	*********
@#####################################	I	<b>6</b> +	田北極(在岡の法書本)	224 1.1	<b>Ξ</b> .Λ.	0 to the	· ++			0 to the
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		り以	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
学用品費を援助し、教育費の負			14	١.	目標	78	78	78	88	88
ア   押   担を軽減する	$\rightarrow$	ア	教育費が軽減された保護者数	人	実績	82	85	97	***************************************	*********
1-21-1111					達成率	105.1%	109.0%	124.4%	**********	110.2%
					目標					
1	$\rightarrow$	イ			実績				****************	***************************************
					達成率				ANNERS STREET,	
		0	:=							
③活動(そのためにどんな活動をするのか)		<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
					目標	10	7	7	15	15
ア   申請受付、審査、認定事務	$\rightarrow$	ア	受付、審査、認定回数	回	実績	7	10	16	***************************************	**********
					達成率	70.0%	142.9%	228.6%	**************************************	106.7%
					目標	38	37	30	20	20
イ   扶助費の執行事務	$\rightarrow$	1	扶助費の執行回数	回	実績	37	25	20	***************************************	*********
					達成率	97.4%	67.6%	66.7%	************	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ウ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
	一般会	計	教育費	小学校	費	教育振興費	_	03	02	要及び	《準要保護援助	費及び特別支持	爰教育就学奨励	費(学用品費)	05691
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年月 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金				474	474		国庫支	出金		129			474	474	
県支出金							県支	出金							
町債							町	債							
その他特財							その他	特財							
一般財源	2,301	2,690	2,215	2,347	2,347	-475	一般	財源	2	,072	1,723	2,215	2,347	2,347	492
合計	2,301	2,690	2,215	2,821	2,821	-475	合計	(A)	2	,201	1,723	2,215	2,821	2,821	492
	要保護児童 学奨励費補		力費補助金及	び特別支持	<b>发教育就</b>	従事正理	哉員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務問	寺間		40	40	40	40	40	
74 // 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17						人件費計	(千円)	)(B)		134	134	137	134	134	3
	最終予算額	2,215	千円 予算	執行率	100.0%	トータルコ	スト(A	(+B)	2	,335	1,857	2,352	2,955	2,955	495

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	小学校の要・準要保護、特別支援学級の保護者に学用品費を援助する事業 が適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	鏡野町教育研修事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05700	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03700	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

①事業	<b>美期間</b>	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
Į į	単年度繰返し	・教職員の教育実践力と職務能力の向上を図るため、鏡野町教育研修部会	A R R R W A T W A T R W A T R W A T A T A T A T A T A T A T A T A T A
□ <b>j</b>	期間限定複数年度		鏡野町教育研修会規則制定 平成17年4月1日 数職員の教育実践力と職務能力の向上を図り、
(		全14部会及び作文集「かがみのの子」、小学校社会科副読本編集の2つの編集部会から成っている。	鏡野町の教育の発展に寄与することを目的とする。
<u> </u>		・各部会のとりまとめや日程調整、研修報告書作成、執行決裁事務など。	

2. 導	■務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	<b></b>	$\rightarrow$	ア	<b>光</b>		見込	173	180	180	180	180
,	教職員	$\rightarrow$	,	教職員数	^	実績	173	175	183	Market	**************************************
1		$\rightarrow$	1			見込					
•						実績				**************************************	**************************************
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	***************************************					目標	173	180	180	180	180
ア	教職員の資質、能力の向上を図る	$\rightarrow$	ア	資質・能力が向上した教職員数	人	実績	173	175	183	**********	*********
						達成率	100.0%	97.2%	101.7%	***************	101.7%
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	44 <del>423354442355444336444</del>
						達成率				ARREST STREET,	
③注1	動(そのためにどんな活動をするのか)		டு	動指標	当位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
©/L3	朝(そのためにこれのなわり)		<b>©</b> /L	<del>刘</del> 门口示	丰山	目標	2 千茂	3 牛皮	7 千戊	180	180
ア	研修等の開催	$\rightarrow$	ア	  研修に参加した延べ人数	人	実績					
	NIE GOODE		,			達成率				***********	adra a serve
						目標				*******	
1		$\rightarrow$	1			実績				************	**************
						達成率				***********	44
						目標				-	
ゥ		$\rightarrow$	ゥ			実績				***************	*********
						達成率					

 $\downarrow$ 

		<u> </u>									
	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		エ									

# 3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7777	未のア昇・	-/\!`\\\	<b>X</b>													
予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
了异代日	一般会	計	教育費	Ì	小学校	費	教育振興費	Ī	05	01		鏡里	野町教育研	修事業費		05700
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実績		年度 績	5 年度 見込	6 年 見込	度 前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支	出金							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その他	也特財							
一般財源	640	2,45	52	657	875	87	-1,795	一般	財源		499	2,445	560	875	875	-1,885
合計	640	2,45	52	657	875	87	-1,795	合計	(A)		499	2,445	560	875	875	-1,885
			-	-			従事正	哉員人	.数		1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務田	寺間		20	20	20	20	20	
70 WY 12 11							人件費計	(千円	)(B)		67	67	68	67	67	0
	最終予算額	657	千円	予算執	行率	85.2%	トータルコ	コスト(A	\+B)		566	2,512	628	942	942	-1,884

1枚目

事業	番号 05700	事務事業	業名	Í	<b>競野町教育研修事業費</b>	所管課名	学校教育課					
. 事	務事業の環境	変化・住民意	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1									
事:	務事業を取り着	巻く状況(対象	ない は できまれる とうしゅう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	法令等)はどう変	化しているか?開始時期あるいは5	年前と比べてどう変わったのか?	•					
修弋	部会を行う事で	学校間の連携	<b>≸が図れた。</b>									
この	事務事業に関	するこれま <sup>っ</sup>	での改革・ゐ	女善の取り組み経	緯							
会員	だけではなく、他	也の部会の研	修にも参加で	きるよう周知を広く	行うようにしている、また研修会の日程だ	が被らないよう、委員会で調整を行う。	ようにした。					
<b>Ξ</b> σ.	事務事業に対	けて、関係者	క(住民、議	会、事業対象者、	利害関係者等)からどんな意見や	要望が、どの程度寄せられている	か?					
野町	「は、苫田郡に18	町のみであり、	他市町村の	ように複数市町村が	がないため、中学校が1校しかないことに	ついて、中学校の実践交流が充分に	できないという声がある。					
事	業評価											
-	①政策体系との	の整合性(こ	の事務事業	の目的は町の政	策体系に結びついているか?意図	することが結果に結びついている	か?)					
	□ 見直し余地が	がある	理由	教職員の研修や	・部会を開催すること学校間の連携	や個々の意識改革が行えた。						
図 結びついている 説明   教職員の助修やの芸を開催すること子校前の建張や両々の意識成革が引えた。 的 ②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?												
泛	②町が関与する	き事業か?住民や地域民間等に何	壬せることはできないか? <u>)</u>									
	□ 見直し余地が	がある	理由	講師を招いての	研修会が行えた。							
平	☑ 妥当である		説明									
<b>E</b>	③対象・意図∅	)妥当性(事	務事業の現	状や成果から考	えて、対象と意図を見直す余地がな	いか?)						
	□ 見直し余地が	がある	理由 説明	学校間の連携が	「行えた。							
	☑ 適切である											
	<ul><li>④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)</li></ul>											
	☑ 向上余地が	ある	理由	研修等行う事で個々の能力向上に繋がる。								
_	□ 目標水準に達している <b>説明 説明</b> ⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)											
力		の成果への影	○響(事務事	·業を廃止・休止し	た場合の影響の有無は?目的を達	版するには、この事務事業以外	に方法はないか?)					
平	□ 影響がない		理由 説明	学校間の連携が	「図れなくなる。							
ш _	☑ 影響がある	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	L	ひ苦してボ田ナト	リウトナルフーレルマキャンムの〉							
-			マック寺をは	以苦し (成果をよ	善して成果をより向上させることはできないか?)							
	☑ 改善余地が □ 改善余地が		理由 説明	部会の日程調整	会の日程調整など							
H	□   単減余地が		<u> </u>	- 11 fx で工法の分 	で回じ、住民の協力などで <del>す来</del> 真でF	刊成 (1974年)						
刀	コ 削減余地が		理由 説明	なし								
ŧ ŀ			 の削減全地	  (成里を下げずに		コスト削減できないか?)						
<u> </u>	□ 削減余地が			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- ドッグの光直の下氏向安配なこと							
	□ 削減余地が		理由 説明	なし								
2				 事業内容が「対象								
<u> </u>	□ 見直し余地が		Ι									
平	<ul><li> 公平・公正で</li></ul>		理由 説明	なし								
_	業評価の総括	と今後の方	 向性	<u>I</u>								
上記	記の評価結果				②全体総括(振り返り・成果・反省点	点)・評価結果の根拠						
Α	目的妥当性	☑ 適切	J	見直しの余地あり								
В	有効性	□ 適切	<b>☑</b>	見直しの余地あり	<b>延枚笙を行う東で批映号のき辿</b> む	<b>学に軽がる</b>						
С	効率性	☑ 適切		見直しの余地あり	研修等を行う事で教職員の意識改	単に繋ぎる。						
	<b>小亚性</b>			目前1.の全州あり								

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	<u>l</u>
A 目的妥当性 ☑ 適	[切 □ 見直しの余地あり		
B 有効性 □ 適 <sup>f</sup>	[切 ☑ 見直しの余地あり	研修等を行う事で教職員の意識改革に繋がる。	
C 効率性 ☑ 適f	[切 □ 見直しの余地あり	別修寺を117事で教唆員の忌敵以半に糸がる。	
D 公平性 ☑ 適·	[切 □ 見直しの余地あり		
③今後の事業の方向性(改革	革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針
□ 拡充 ☑ 現状	<b>状維持</b>	今後の改革改善案	
□ 拡充	(人不任 f f		コスト
□ 目的再設定 □ 改善	善研修等を充実させる。		削減維持増加
□ 休止・廃止 □ 事業			向上
⑤改革改善案を実施する上で	で解決すべき課題		成果 維持 〇
特に無し			低下 (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)

事業番号	事務事業	纟名	情報機器整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05708	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	澤山 千明
03708	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		A.Too for 111 010 1 = 1
	期間限定複数年度		令和2年度より、GIGAスクール構想が進んでおり、児童用端末は、令和2年度に整備が完了した
(	(年度~ 年度)		が、指導者用端末については、担任分整備が終 了していないため
<b>~</b>	単年度のみ		

V	単年度のみ										
2. 4	■務事業の対象・意図・活動・	施策との	関係				•				
①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	教職員	$\rightarrow$	ア	教職員数	7	見込	173	180	180	169	169
	<b></b>			<b>分</b> 城员 奴	^	実績	173	180	180	**************************************	************
1		$\rightarrow$	1			見込					
						実績				*************	*********
②意[	図(対象をどのような状態にしたいの	か)	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			0.11			目標	- 1 2	- 1 🗻	80	- 1 12	- 1 🗻
ア	児童と同じような環境を整えり  ている	<sup>ish</sup> →	ア	教員数に対する整備率	%	実績			75	*****************	*********
	Cr.20					達成率			93.8%	**********	#DIV/0!
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***************************************
						達成率				*********	
③活!	動(そのためにどんな活動をするの	か)	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標			8		
ア	タブレットの導入数	$\rightarrow$	ア	導入台数	台	実績			8		
						達成率			100.0%	**********	#DIV/0!
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	***************************************
		1				<b>幸</b> 成				**********	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ゥ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	02	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	貴	小学校	費	教育振興費		09	01		情	報機器整備	事業費		05708
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実績	度 <b>4</b>	年度	5 年度 見込	6 年 見込	前年比	決(千	算 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金				211			211	国庫3	支出金				179			179
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その作	也特財							
一般財源				211			211	一般	財源				230			230
合計	0		0	422	0		422	合計	†(A)		0	0	409	0	0	409
	公立学校情	青報機器	整備事	業費補	助金		従事正	職員人	.数				1			1
<b></b> 田酒夕新					延べ業務	事務日	時間				20			20		
財源名称							人件費計	十(千円	)(B)		0	0	68	0	0	68
	最終予算額	最終予算額 422 千円 予算執行率			.行率	96.9%	トータルコ	コスト(A	4+B)				477			477

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	タブレットの購入費であり、適正に事業が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	纟名	鏡野中学校経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05780	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
03760	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

① 事	<b>事業期間</b>	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
v	単年度繰返し	所属: 学校教育課分	
	期間限定複数年度	中学校校務員の賃金等の支払い、生徒の健康診断等の実施、化学物質検査、消火設備の点検・修理、教職員の健康診断、各種負担金の支払い等	平成28年度学校統合と同時に開始
	(年度~年度)	所属:中学校分	
	単年度のみ	中学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① <b>対</b> :	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	  鏡野中学校生徒		٦	鏡野中学校生徒数	ı	見込	313	313	343	321	321
	<u> </u>		,	蜕±}'干于'文工'证 剱	^	実績	313	313	348	***********	*******
			1			見込					
1			1			実績				**********	*********
	•	- '									

<b>2</b> 7	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
				ウヤヤサウ理技で教会を受けてこと		目標	313	313	343	321	321
ア	良好な教育環境で教育を受ける	$\rightarrow$	ア	良好な教育環境で教育を受けること ができた生徒数	人	実績	313	313	348	***********	*********
				ができた工能数		達成率	100.0%	100.0%	101.5%	***********	108.4%
					目標						
1		$\rightarrow$	1			実績				*****************	**********
						達成率				****************	

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)	I	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
						目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア	ア 予算に関する協議を行った月数	月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	12	12	12	12	
イ	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	*********
		1				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	#DIV/0!

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		T									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	03	目	01 大	丰業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	中学校	費	学校管理費		2	01	鏡野	5中学校経	常管理費		05780
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円	)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	金						
県支出金							県支出	金						
町債	町債			町債	į									
その他特財	50	50	50				その他特財		29	14	44			30
一般財源	31,144	8,015	35,435	33,228	33,228	27,420	一般財	源	29,263	27,098	33,393	33,228	33,228	6,295
合計	31,194	8,065	35,485	33,228	33,228	27,420	合計(	4)	29,292	27,112	33,437	33,228	33,228	6,325
	中学校施設	<b>设使用料</b>	-	-		従事正職員人数		:	4	4	3	3	3	-1
砂酒夕新						延べ業務事務時			200	200	200	200	200	
財源名称						人件費計	·(千円)(E	3)	669	670	684	672	672	14
atta atta si	最終予算額	35,485	<b>千円</b> 予算	執行率	94.2%	トータルコ	コスト(A+	3)	29,961	27,782	34,121	33,900	33,900	6,339

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

	事業番号	事務事業	<b>美名</b>	鏡野中学校臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
	05781	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
05/81		施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	□ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度	学校等における感染症対策支援事業	コロナ対策
	(年度~年度)	<b>子仪寺における恋木並刈泉又抜手木</b>	コロノ対東
ľ	☑ 単年度のみ		

7	単年度のみ											
2. 事	「務事業の対象・意図・活	舌動・施策	との阝	<b>葛係</b>								
① <b>対</b> 拿	象(誰、何を対象にしている	らのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	中学校		$\rightarrow$	ア	生徒		見込			348		
	TTIX			,		^	実績			348	************	AREFERSERED FOR THE PROPERTY.
1			$\rightarrow$	1	教職員	人	見込			47		
				•	7/19/54	^	実績			47	arenesses arenesses are a constitution of the	**************
②音図	図(対象をどのような状態にし	たしのか)	· I	டு எ	果指標(意図の達成度)	<b>単</b> 位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	の人が多でとのような状態にし	120.07/31)		عرا رق	木油保(芯凸の圧成反)	- 単位	日標	2 平皮	3 千茂	348	3 千茂	0 平茂
ア	感染症対策		$\rightarrow$	ア	生徒	人	実績			348	**************	
	心未证为来				_ K		達成率			100.0%	**************	#DIV/0!
							目標			47	**********	# <b>B11</b> 7 0.
1			$\rightarrow$	1	教職員	人	実績			47	*****************	
							達成率			100.0%	*************	#DIV/0!
		-										
③活動	か(そのためにどんな活動を	するのか)		⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標			1		
ア	感染症対策		$\rightarrow$	ア	中学校		実績			1	***************************************	***************************************
							達成率			100.0%	***************************************	#DIV/0!
							目標				********	
1			$\rightarrow$	1			実績				***************************************	MANAGER REPORT REF.
							達成率				ARRESTS SERVERS	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう								
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう								
ウ		ウ									
エ		T									

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	03	目	01	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	費	中学校	費	学校管理費		02	02		鏡里	予中学校臨	時管理費		05781
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実	F度 4 漬 5	年度 実績	5 年度 見込	6 年 見辺	「度」 前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金				675			675	国庫3	を出金				673			673
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財						#VALUE!	その他	也特財							#VALUE!	
一般財源			1,457				7 一般財源	財源				1,439			1,439	
合計	0		0	2,132	0		2,132	合計	†(A)		0	0	2,112	0	0	2,112
	学校保健特	寺別対領	<b>策事業費</b>	補助金			従事正則	職員人	.数				1			1
財源名称							延べ業務	事務時	時間				100			100
							人件費計	十(千円	)(B)		0	0	342	0	0	342
	最終予算額	2,13	2 千円	予算報	执行率	99.0%	トータルコ	コスト(A	\+B)				2,454			2,454

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	生徒及び教職員の感染症対策が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	スクールパス経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05790	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	奥 博之
00790	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	鏡野町通学用自	動車条例(条例第117·	号)鏡野町通学用自動

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	□ 単年度繰返し	・遠距離通学生徒が安全に登下校ができるよう、中学校スクールバス(鏡野2	
	」 勿问战处这数十这	台、上齋原、奥津6台、富2台)の運行及び維持管理に関する業務。	町内中学校開設時。
	(年度~年度)	・毎月の諸経費の支払、年間委託契約事務、車検等の手続き。	
	□ 単年度のみ	・学校行事に伴う路線外使用許可事務。	

	平十及0007											
2. 耳	事務事業の対象・意図・	活動・施策と	:の関	<b>見係</b>								
①対	象(誰、何を対象にしている	るのか)	Ī	④対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	スクールバス利用の中	一一一	$\rightarrow$	ア	利用生徒数(実人員)	ı	見込	62	62	62	62	62
,	スクールハス利用の中	子土促	_	,	利用生促数(关入員)		実績	62	55	65	***************************************	*********
1			$\rightarrow$	1			見込					
1			_	1			実績				**************	*************
②意[	図(対象をどのような状態にし	<b>したいのか</b> )		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		<b>△</b> +>&⊤			て目の第785下拉に主席がちった <i>は</i>		目標	0	0	0	0	0
ア	遠距離通学生徒に安全  校をしてもらう	EV立し	$\rightarrow$	ア	不具合等で登下校に支障があった件 数	件	実績	0	0	0	*************	**********
	X20 ( 0.5)				×		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	**************	#DIV/0!
			ĺ		ウクシャマセジマキと生に動き出せ		目標	62	62	62	62	
1			$\rightarrow$	イ	安全な登下校ができた遠距離通学生 徒数	人	実績	62	55	65	************	*********
					ic s		達成率	100.0%	88.7%	104.8%	************	#DIV/0!
③活!	動(そのためにどんな活動を	をするのか)		<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
							目標	190	190	190	190	190
ア	維持管理事務		$\rightarrow$	ア	運行回数(回/年)	□	実績	190	190	190	****************	*********
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
							目標	12	12	12	12	12

 $\Downarrow$ 

回 実績

12

100.0%

12

100.0%

100.0%

100.0%

イ 路線外使用許可回数

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう
ゥ		ウ	
エ		H	

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

路線外使用許可事務

予算科目	会計	01 素	款 10	項	03	目	01 大事	業 中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計 :	教育費	中学校	費	学校管理費		01		スク	ールバス経	常管理費		05790
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	È			5,039			5,039
県支出金							県支出会	È						
町債							町 債							
その他特財							その他特	オ						
一般財源	48,282	52,383	50,794	57,073	57,073	-1,589	一般財源	<b>§</b> 47	,080,	50,631	45,634	57,073	57,073	-4,997
合計	48,282	52,383	50,794	57,073	57,073	-1,589	合計(A	47	,080,	50,631	50,673	57,073	57,073	42
	新型コロナ	ウイルス感	染症対応均	也方創生臨	時交付金	従事正則	哉員人数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時間		200	200	200	200	200	
						人件費討	·(千円)(B		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	50,794 -	<b>千円</b> 予算	執行率	99.7%	トータルコ	スト(A+B	47	,749	51,301	51,357	57,745	57,745	56

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	中学校スクールバス運転委託料等の経費であり、適正に事業が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

#### 令和 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 総合 令和5年11月 作成

事業番号	事務事業	纟名	中学校支援教員配置事業	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05821	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	黒瀬 豊
03621	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

(	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し		
ľ	□ 期間限定複数年度	実績確認·報告、予算計上	合併時(学校開設時)から開始
	(年度~年度)	大根唯心·我口、了弃引上	ロが時(子牧併改時)から開始
	□ 単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 事	■務事業の対象・意図・治	舌動・施策との	関係								
① <b>対</b> 算	象(誰、何を対象にしている	らのか)	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	中学校生徒		ア	中学校生徒数	人	見込	313	313	325	327	313
	T-7-1X-12			<b>十十八工论</b> 数	^	実績	313	313	344	Market Barret Ba	**************************************
1	支援を必要とする生徒		1	  支援を必要とする生徒数	人	見込	18	20	25	24	24
•	又版を必安にする工作		'			実績	18	20	25	***************************************	**********
<u> </u>	図(対象をどのような状態にし	+1104)	€ dt	果指標(意図の達成度)	* / <b>L</b>	巨八	0 左曲	0 左曲	人生味	- 左曲	0 左曲
∠∂思≥	SI(対象をとのような认思にし 	./2(10)731)	O IX	未拍標 (息凶の连队皮 <i>)</i> ┃	甲凹	区分	2 年度 18	3 年度 20	4 年度 25	5 年度 24	6 年度 24
ア	支援の必要な児童生徒	<b>きにきめ</b> →	・トア	きめ細かな指導を受けることができた	人	目標実績	18	20	25 25	24	24
	細かな指導を行う			要支援生徒数		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*******	104.2%
	<b>去由1.4 运业+</b> 或1.7.	- 1 48		充実した授業を受けることができた生 徒数	人	目標	313	313	313	313	
イ	充実した授業を受けること きる	_ ≥ m'c	イ			実績	313	313		**************	***********
	C W			THE SECTION ASSESSMENT OF THE SECTION ASSESS		達成率	100.0%	100.0%		APRESENTATION OF THE PROPERTY.	
<b>②</b> 许丽	助(そのためにどんな活動を	ナスのか)	©:F	動指標	** <i> </i>	巨八	0 左曲	0 左曲	4 左曲	- 左曲	0 左曲
(3)/d =	別(てのためたこのなら到を	9 807,007	(O)	到作标 	甲世	区分 目標	2 年度 12	3 年度 12	4 年度 12	5 年度 12	6 年度 12
ア	  報酬の支払い	_	ア	  報酬支払回数		実績	12	12	12	12	12
	報酬の文払い			TKDII ᄉ IACI બ	ū	<b>天</b> 積	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標			1131070	***************************************	
1			1			実績				**************	****************
						達成率				************	
						目標					

		V								
	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるの	か)						
	属する施策の対象			Ť		属する施	策の	意図	, and the second	
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	•		調和の	とれた人	材に	育ってもらう		•
1		1		確	かな学力	と豊かな	人間	性を育んでもら	うう	
ウ		ウ	•				•			•
I		エ								

実績 達成率

# 3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

O. 7-13-7-	木ツァチュ		× .												
予算科目	会計	01	款	10 <sup>3</sup>	頁	03	目	02	大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异科日	一般会	計	教育費	4	学校:	費	教育振興費	Ì	01	02	中学	校支援教員	配置事業		05821
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年 実績		<b>年度</b> 5 責 見	年度 L込	6 年度 見込	前年比	決: (千)		2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金	20,000	16,00	00 16,4	<b>400</b> 6	3,500	6,500	400	国庫支	出金	20,000	16,000	16,359	6,500	6,500	359
県支出金	672	1,40	)7 1,4	<b>4</b> 07	735	735		県支	出金	672	1,299	1,185	735	735	-114
町債								町	債						
その他特財								その他	特財						
一般財源	15,503	26,80	)7 <b>24,2</b>	<b>253</b> 36	6,565	36,565	-2,554	一般	財源	14,363	26,252	19,295	36,565	36,565	-6,957
合計	36,175	44,21	42,0	060 43	3,800	43,800	-2,154	合計	(A)	35,035	43,551	36,839	43,800	43,800	-6,712
	電源立地均	也域対策	交付金	-			従事正則	哉員人	数	1	1	1	1	1	
砂酒夕新	部活動指導	部活動指導員配置事業補助金					延べ業務	延べ業務事務時間		60	60	80	80	80	20
財源名称							人件費計	(千円)	)(B)	201	201	274	269	269	73
	最終予算額	42,060	0 千円	予算執行率		87.5%	トータルコ	コスト(A	+B)	35,236	43,752	37,113	44,069	44,069	-6,639

1枚目

事業番号	05821	事務事業名	中学校支援教員配置事業	所管課名	学校教育課

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

障害に応じた指導、日本語能力に課題のある児童生徒への指導、初任者研修や少人数指導のための基礎定数について改正や新設がなされた。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

国や県が定める定数に加えて町費で教員を配置することで、きめ細やかな指導ができるようにしてきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

一人一人の児童生徒に応じた指導を行ってほしい。

#### 5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)								
	□ 見直し余地がある	理由	この事業は「確かな学力と豊かな人間性を育む」ものであり、政策体系に、結びついている。								
目	☑ 結びついている	説明	とグラネは、能が、多子のに見か、多人同日で自己」の、のが、以来呼ぶに、間の、シャ・で。								
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)								
当性	□ 見直し余地がある	理由	鏡野町の児童生徒が充実した教育を受けられるようにすることは、学校設置者である町が行うべき事業であ								
評	☑ 妥当である	説明	<b>ే</b> .								
価	③対象・意図の妥当性(事系	<b>务事業の現</b>	状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?) 								
	□ 見直し余地がある	理由	  対象は町立小中学校の児童生徒であり、妥当である。								
	☑ 適切である	説明									
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)								
	☑ 向上余地がある	理由	  教員一人一人の資質を向上させることで成果を向上させることができる。								
	□ 目標水準に達している	説明	MA N NORREMATE COLONNEMATE COLON CC 00								
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)								
性評	☑ 影響がない	理由	支援を必要とする児童生徒や、各学校が抱える課題を解消するために必要な事業である、廃止・休止すること								
価	□ 影響がある	説明	はできない。								
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
	☑ 改善余地がある	理由	  学校でそれぞれ工夫や取り組みを行うことで、さらに成果を向上させることができる。								
	□ 改善余地がない	説明									
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)								
効	□ 削減余地がある	理由	教員の資質向上、事務の効率化、ICTの効果的な導入などにより、コストの削減は可能だが、削減しすぎること								
率性	☑ 削減余地がない	説明	により、成果を上げられず、適切な教育を受けることができない児童生徒が生じる懸念がある。								
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)								
価	□ 削減余地がある	理由	    事業を実施する職員の勤務時間等は適切で削減余地はない。								
	☑ 削減余地がない	説明	テスと人間と の場所の 引いい 自 り に に り で こういいい い 。								
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(	事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)								
· 性 評	□ 見直し余地がある	理由	   受益者は、町立中学校に通う生徒全員であり、受益者負担は公平・公正である。								
計価	☑ 公平・公正である	説明	大皿 日16、日 五十 子 161〜巡 1 工 化 工 泉 〜の 7、								

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	Ļ	
Α	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり			
В	有効性		適切	<b>V</b>	見直しの余地あり	  教員一人一人の資質を向上させることで成果を向上させ		
С	効率性	7	適切		見直しの余地あり	学校でそれぞれ工夫や取り組みを行うことで、さらに成り	果を向	上させることができる。
D	公平性	V	適切		見直しの余地あり			
3今1	後の事業の方向	自性	(改革改善案)	• • •	複数選択可		4担	当課としての事業の方針
	#: *		現状維持			今後の改革改善案		
	拡充 目的再設定 休止・廃止	V	改善事業完了	教	員の資質のさらなる	5向上を目指し、業務の効率化、ICT化を進める。		コスト 削減 維持 増加 向上
⑤改章	革改善案を実施	する	る上で解決する	べき	課題			成果維持
特に無	₩U						(廃止	低下 低下 ・休止・事業完了の場合は記入不要)

事業番号	事務事業	纟名	鏡野中学校教育振興経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05825	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
05625	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	v	単年度繰返し		
ľ		期間限定複数年度	。 鏡野中学校に関する各種支出の内容点検、決裁、予算内容の点検等	平成28年度学校統合と同時に開始
l	(	年度~ 年度)	駅お中子校に関する合性文山の内台点候、次数、ド昇内台の点候等 	一一次20年及子牧机日と同時に開始
ľ		単年度のみ		

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対	象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標				2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7	   鏡野中学校生徒	_	٦	鏡野中学校生徒数		見込	313	313	343	321	321
			,	說到中子仪工促致 		実績	313	313	348	***********	*******
		_	1			見込					
~1			71			実績				*******************	**********

②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	職員の資質向上や備品等の整			良好な教育環境で教育を受けること		目標	313	313	343	321	321
ア	備により良好な教育環境で教育	$\rightarrow$		及好な教育環境で教育を受けること ができた児童数	人	実績	313	313	348	***********	**********
	を受ける			んでにル主気		達成率	100.0%	100.0%	101.5%	***********	108.4%
						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***********	**********
						達成率				************	

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標 !			区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
				予算に関する協議を行った月数		目標	12	12	12	12	12
ア	予算に関する協議	$\rightarrow$	ア		月	実績	12	12	12	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	12	12	12	12	12
1	支出決議書等の点検	$\rightarrow$	1	支出決議書の点検を行った月数	月	実績	12	12	12	**********	********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)													
	属する施策の対象	属する施策の意図												
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう											
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう											
ゥ		ウ												
エ		H												

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	03	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育費	中学校	費	教育振興費	_	02	01		鏡野中等	<b>学校教育振</b>	興経常管理	費	05825
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	支出金							
県支出金							県支	出金							
町 債							町	債							
その他特財							その他	也特財			1,714	1,697			-17
一般財源	8,724	7,327	7,666	7,350	7,350	339	一般	財源	7	,936	5,448	5,642	7,350	7,350	194
合計	8,724	7,327	7,666	7,350	7,350	339	合計	†(A)	7	,936	7,162	7,339	7,350	7,350	177
			-	-		従事正則	哉員人	.数		3	3	3	3	3	
財源名称				延べ業務	事務田	時間		200	200	200	200	200			
拟冰石外						人件費討	(千円	)(B)		669	670	684	672	672	14
	最終予算額	95.7%	トータルコ	コスト(A	\+B)	8	,605	7,832	8,023	8,022	8,022	191			

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校運営に係る予算であり、適切な予算執行が行えている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業者	野	事務事業	<b>美名</b>	準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食費)	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
058	00	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	澤山 千明
000	30	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	要保護児童生徒	・ t援助費補助金及び特	別支援教育就学奨励引

# 1. 事務事業の概要

1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	・中学校の要及び準要保護、特別支援学級の保護者に給食費を援助する事業	学校教育法第19条
	(年度~年度)	** •認定、執行決裁事務	子校教育法第19宋
	単年度のみ		

( <sup>年度~ 年度)</sup> ・認定、¥										
□ 単年度のみ										
2. 事務事業の対象・意図・活動・施	策との	関係								
①対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
アー町内中学校保護者	$\rightarrow$	ア	プログログ 要及び準要保護者数		見込	38	39	39	35	35
7 月1717 人体设在			女及い年女体設有数		実績	39	29	37	ARTHUR PRINCES PRINCES PRINCES	NAMES OF TAXABLE PARTY.
┃	$\rightarrow$	1	  特別支援学級保護者数		見込	9	10	25	21	21
		·	117772		実績	18	21	25	***************************************	AREA MARKET SALES AND AND ADDRESS OF THE PERSON NAMED IN COLUMN NAMED IN COLUM
②意図(対象をどのような状態にしたいのか	)	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		© //C		714	目標	47	44	44	43	43
ア 給食費を援助し、教育費の負担を軽減する	$\frac{1}{2}$ $\rightarrow$	ア	教育費が軽減された保護者数		実績	44	39	46	***************	*******
					達成率	93.6%	88.6%	104.5%	**********	107.0%
					目標					
イ	$\rightarrow$	1			実績				***************************************	*************
	┙				達成率				**************************************	
③活動(そのためにどんな活動をするのか	)	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		<b>©</b> / L		714	目標	6	7	7	15	15
アー申請受付、審査、認定事務	$\rightarrow$	ア	受付、審査、認定回数	回	実績	7	7	16	***************	**********
					達成率	116.7%	100.0%	228.6%	************	106.7%
					目標	10	8	8	20	20
イ 扶助費の執行事務	$\rightarrow$	→   イ   扶助費の執行回数   [		回	実績	8	7	20	*********************	**********************
						80.0%	87.5%	250.0%	*************	100.0%

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)													
	属する施策の対象	属する施策の意図												
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう											
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう											
ゥ		ウ												
エ		H												

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	<b>ל</b> 10	項	03	目	02	大事業	中事業			予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
	一般会	計	孝	) 育費	中学校	費	教育振興費		03	01	準要値	保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(給食費			費(給食費)	05830
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年月 見込	前年比		·算 ·円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金	110		110	110	221	22		国庫:	支出金		64	212	158	221	221	-54
県支出金								県支	出金							
町 債								町	債							
その他特財								その	他特財							
一般財源	2,541	2	,541	2,128	2,253	2,25	-413	一般	財源	2	,036	1,620	1,868	2,253	2,253	248
合計	2,651	2	,651	2,238	2,474	2,47	-413	合詞	†(A)	2	1,100	1,832	2,026	2,474	2,474	194
	要保護児童 学奨励費補			費補助金及	び特別支持	<b>援教育就</b>	従事正I	職員ノ	人数		1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務	時間		40	40	40	40	40	
郑加州在柳							人件費計	十(千円	])(B)		134	134	137	134	134	3
	最終予算額	2,2	38 千	円 予算	执行率	90.5%	トータルコ	コスト(	A+B)	2	,234	1,966	2,163	2,608	2,608	197

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地		中学校の要・準要保護、特別支援学級の保護者に給食費を援助する事業が 適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

# 令和 4 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート <sup>簡易</sup>** 令和5年11月 作成

事業番号	事務事業	事務事業名 要及び準要保護援助費及び特別支援教育就学奨励費(学用品		所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
05831	政策名 3 創造豊かな教育・文化の里づくり		係名		担当者·氵	澤山 千明		
00001	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	要保護児童生徒	<b>上援助費補</b>	助金及び特	別支援教育就学奨励引

# 1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)		
	☑ 単年度繰返し				
		・中学校の要及び準要保護、特別支援学級の保護者に学用品費を援助する 事業	学校教育法第19条		
L	(年度~年度)	・認定、執行決済事務	于以我自因为10米		
ĺ	□ 単年度のみ				

	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				·				
① <b>対</b> 針	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	中学校の要及び準要保護者	$\rightarrow$	ア	要及び準要保護者数		見込	38	39	39	35	35
				AND TARRETA	人	実績	39	29	37	************	*******
1	  中学校の特別支援学級の保護者	$\rightarrow$	1	┃ ┃特別支援学級保護者数	人	見込	9	10	25	21	21
	1 中子校の特別文援子級の保護有			1 付別又版子祕体護伯剱		実績	18	21	25	Andrew Market Street,	**********
@##.W	7/+16-+100   2-+-1165 -1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	T		田杉栖(奈岡の法代帝)	224 I.T.	<b>ラ</b> ハ	0 to the	0 /= =	4 6- 15-	- <del></del>	0 F III
(2)思区	図(対象をどのような状態にしたいのか)		り以	:果指標(意図の達成度) T	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		6 年度
マ	学用品費を援助し、教育費の負		_	*/- <del>*</del>		目標	47	44	44	43	43
<i>y</i>	担を軽減する	$\rightarrow$	ア	教育費が軽減された保護者数	人	実績	44	39	46	*******************************	*************
						達成率	93.6%	88.6%	104.5%	****************	107.0%
,						目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***************************************	**********
		l				達成率				*********	
③活重	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
0,112	3		©/I	-20 1H IV	7-12	目標	6	7	7	15	15
ア	  申請受付、審査、認定事務	$\rightarrow$	ア	  受付、審査、認定回数	回	実績	7	7	16	***************************************	**********
						達成率	116.7%	100.0%	228.6%	************	106.7%

 $\Downarrow$ 

扶助費の執行回数

目標

達成率

回 実績

10

80.0%

8 7

87.5%

8

250.0%

20

20

100.0%

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象	属する施策の意図											
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう										
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう										
ウ		ウ											
エ		H											

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

イ 扶助費の執行事務

予算科目	会計 01 款 10		項	03	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号	
	一般会	計	教育費	中学校	費	教育振興費		03	02	要及び	<sup>《</sup> 準要保護援助	費及び特別支持	<b>援教育就学奨励</b>	費(学用品費)	05831
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金			110	244	244	110 国庫3		国庫支出金		49			244	244	
県支出金							県支出金								
町債							町								
その他特財							その他特財								
一般財源	3,107	3,726	2,828	3,000	3,000	-898	一般財源		1	,746	1,828	1,801	3,000	3,000	-27
合計	3,107	3,726	2,938	3,244	3,244	-788	合計	†(A)	1	,795	1,828	1,801	3,244	3,244	-27
	要保護児童 学奨励費補		費補助金及	び特別支持	<b>後教育就</b>	従事正	職員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務事務時間			40	40	40	40	40		
郑加尔石孙						人件費計(千円)(B)		)(B)		134	134	137	134	134	3
	最終予算額	2,938 ₹	執行率	61.3%	トータルコ	コスト(A	4+B)	1	,929	1,962	1,938	3,378	3,378	-24	

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地		中学校の要・準要保護、特別支援学級の保護者に学用品費を援助する事業 が適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名		事業名 外国青年招致事業費 門		学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05835	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	澤山 千明
09639	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	中学校学習指導	享受領	

# 1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
	□ 単年度繰返し					
	☑ 期間限定複数年度	委託業者との契約締結、実績の確認、委託料の支払い	  合併により新町が発足したときから行っている			
	( 4 年度~ 6 年度)	安記朱伯との大利神和、天順の唯祕、安記杯の又扱い	業である。			
Ī	□ 単年度のみ					

# 2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

	・扮学未り対象・息凶・心動・心束		AN DA								
①対:	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
マ	中学校生徒	$\rightarrow$	ア	  中学校生徒数	ı	見込	313	313	319	321	321
	十子权主促	ŕ	,	十子校主促数 	^	実績	313	313	344	************	******************
1		$\rightarrow$	1			見込					
*1		ĺ	7			実績				***********	***********
②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	英語に親しみ、英語力を向上さ			英語に朝した 英語もを向した共享		目標	313	313	319	321	321
ア	央語に親しみ、央語力を向上さ  せる	$\rightarrow$	ア	英語に親しみ、英語力を向上させることができた生徒数	人	実績	313	313	344	************	*********
	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e					達成率	100.0%	100.0%	107.8%	***********	107.2%
						目標					
イ		$\rightarrow$	1			実績				**************	***************************************
						達成率				STATESTAL STATESTAL STATESTAL STATES	

③活動(そのためにどんな活動をするのか									
ア	委託料の支払い								
1									

	⑥活	動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
				目標	12	12	12	12	12
٠	ア	委託料支払い回数	回	実績	12	12	12	*********	***************
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	100.0%
				目標					
٠	1			実績				*****************	***********
				達成率				***********	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象		属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		H										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	03	目	02	大事業	中事業		予算上の事	<b>事業名</b>		事業番号
	一般会	一般会計		中学校	費	教育振興費	教育振興費 04		01	外	·国青年招致	攻事業費		05835
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決〔千〕		2 年実績		4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金						
県支出金							県支	出金						
町 債							町	債						
その他特財							その他	!特財						
一般財源	5,390	5,390	5,880	5,880	5,880	490	一般	財源	5,39	5,390	5,390	5,880	5,880	
合計	5,390	5,390	5,880	5,880	5,880	490	合計	(A)	5,39	5,390	5,390	5,880	5,880	0
			-	-		従事正則	哉員人	数		1 1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務問	間		5 15	20	20	40	5
郑加尔口怀						人件費計	(千円)	(B)	1	7 50	68	67	134	18
	最終予算額	5,880 -	<b>千円</b> 予算	执行率	91.6%	トータルコ	-  スト(A	+B)	5,40	5,440	5,458	5,947	6,014	18

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	外国青年招致事業費として中学校に英語講師を適正に配置できた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	情報機器整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
05855	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	澤山 千明
03833	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等		•	

# 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し		A.T. a. k. r. r. l. l. s.
□ 期間限定複数年度		令和2年度より、GIGAスクール構想が進んでおり、児童用端末は、令和2年度に整備が完了した
(年度~年度)		が、指導者用端末については、担任分整備が終 了していないため
☑ 単年度のみ		10 00 00 700

7	単年度のみ						, , ,	0 100 720			
2. 耳	■務事業の対象・意図・活動・施第	きとの	関係				•				
①対i	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	教職員	$\rightarrow$	ア	教職員数		見込	173	180	180	169	169
	· 大小以 兵	1		<b>大响兵</b>	^	実績	173	180	180	***************************************	********
1		$I \rightarrow$	1			見込					
		1				実績				ARREST STREET,	********
②音图	図(対象をどのような状態にしたいのか)	T	டு எ	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
		1	© 1%	木 旧 赤 (心 囚 の 足 次 及 /	+12	目標	2 干皮	0 十戌	90	0 十尺	0 +12
ア	児童と同じような環境を整えられ	<i>′</i> →	ア	  教員数に対する整備率	%	実績			86	************	
	ている					達成率			96.0%	****************	#DIV/0!
						目標					
イ		$\rightarrow$	イ			実績				***************************************	*********
		1				達成率				CARREST STREET,	
③活1	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	<b>⑥汪</b>		単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
©/II3	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1	©/L	30 1H NV	+12	目標	2 干皮	0 干皮	11	0 干皮	○ <del>+</del> /2
ア	タブレットの導入数	$\rightarrow$	ア	導入台数	台	実績			11	************	
						達成率			100.0%	***************************************	#DIV/0!
						目標					
イ		$\rightarrow$	イ			実績				***********************	*****************
						達成率				***************************************	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ゥ		ウ										
エ		I										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	03	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	育費	中学校	費	教育振興費		12	01		情	報機器整備	事業費		05855
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 <sup>4</sup> 実 編	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込		决 (千	<b>算</b> 円)	2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金				290			290	国庫3	支出金				248			248
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その作	也特財							
一般財源				290			290	一般	財源				315			315
合計	0		0	580	0		580	合計	†(A)		0	0	563	0	0	563
	公立学校情	青報機	器整備	事業費補	助金		従事正則	哉員人	.数				1			1
財源名称							延べ業務	事務	時間				20			20
邓尔伯州							人件費計	(千円	)(B)		0	0	68	0	0	68
	最終予算額	最終予算額 <b>580 千円</b> 予算執行率 <b>97.0%</b>					トータルニ	コスト(A	4+B)				631			631

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	タブレットの購入費であり、適正に事業が行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業	番号	事務事第	<b>美名</b>	鏡野学校給食共同調理場経常管理費	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
06	655	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者·	ンート作成者	難波 五八
00	000	施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等	鏡野町学校給食 鏡野町学校給食	3.共同調理 3.共同調理	!場設置条例 !場管理運堂	規則

# 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し	①調理場の施設官理を行う。	昭和50年4月、鏡野町学校給食共同調理場として開設、旧鏡野町内の小中学校10校に配食。平
□ 期間限定複数年度		成10年6月、改築により現建屋において小学校5 校中学校1校に配食。
(年度~年度)	(4)  終省	平成21年4月、調理場の統合により幼稚園1園、
	※調理等業務委託に関する調整、契約等	小学校8校、中学校4校に配食を始める。平成28 年4月中学校統合により、中学校1校となった。給

	年4月中子校和台により、中子校1校となった。 結											
2. 事	務事業の対象・意図・	活動·施策	との目	<b>関係</b>								
① <b>対</b> 象	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4対	④対象指標			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	児童生徒		$\rightarrow$	ア	児童生徒数		見込	974	977	964	971	970
	九里土化			,	儿里工促数	٨	実績	974	964	971	***********	*********
1	教職員		$\rightarrow$	ノ	教職員数	人	見込	173	175	178	170	170
*1	<b></b>			*1	<b>松帆貝奴</b>	^	実績	173	178	170	***************	**************
0 # III	7/44条ナドの してんは然に	141041		<b>@</b> #	田北梅(辛岡の法代帝)	ж /т		0.45	0 / = ==	A descrip		0 F F
(2)恵区	③(対象をどのような状態に	したいのか)		5)队:	果指標(意図の達成度)	甲位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		
					安全で美味しい給食を提供された児		目標	974	977	964	971	971
ア	安全で美味しい給食を	E提供する	$\rightarrow$	ア	章生徒数	人	実績	974	964	971	***************************************	***************************************
							達成率	100.0%	98.7%	100.7%	**********	100.0%
					ウヘスギャリングやナ担供されたか	人	目標	173	175	178	170	170
1			$\rightarrow$	イ	安全で美味しい給食を提供された教 職員数		実績	173	178	170	****************	*******************
					71905-250		達成率	100.0%	101.7%	95.5%	ANNESSES SEE STATE SEE SEEL	100.0%
@ IT E	1 / 1 11 1 - 10 1 1. 1- 51	+ + 7 = 1 \	۱ ۱	@ 'T	51 11-1 III	22/ / /	- v					
③沽惠	カ(そのためにどんな活動を	をするのか)		6活	動指標	甲位	区分	2 年度	3 年度	4 年度		
							目標	205,000	208,000	210,000	204,000	204,000
ア	給食を提供する。		$\rightarrow$	ア	給食数	食	実績	208,065	210,032	203,883	***************************************	**********
							達成率	101.5%	101.0%	97.1%	***************************************	99.9%
							目標					
1			$\rightarrow$	イ			実績				*******************	******************
							達成率				***********	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象		属する施策の意図									
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ウ		ウ										
エ		H										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	次 10	項	07	目	04 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会		教育費	保健体育		給食共同調理		01	鏡野学校絲	合食共同調	理場経常管	理費	06655
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	<b>決算</b> (千円)	2 年度 実 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金			5,361			5,361	国庫支出金			5,079			5,079
県支出金							県支出金						
町 債							町 債						
その他特財	64,617	65,739	66,061	64,513	64,513	322	その他特財	59,919	60,696	59,160	64,513	64,513	-1,536
一般財源	82,173	81,702	87,051	96,955	96,955	5,349	一般財源	85,410	83,469	86,456	96,955	96,955	2,987
合計	146,790	147,441	158,473	161,468	161,468	11,032	合計(A)	145,329	144,165	150,695	161,468	161,468	6,530
	学校給食材	材費負担	金			従事正則	<b>能員人数</b>	1	1	1	1	1	
財源名称	学校給食材		_			延べ業務	事務時間	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	
	学校給食丸 症対応地力			コロナウイル	レス感染	人件費計	(千円)(B)	6,017	6,030	6,158	6,052	6,052	128
	最終予算額	158,473 <sup>-</sup>	<b>千円</b> 予算	执行率	95.0%	トータルコ	1スト(A+B)	151,346	150,195	156,853	167,520	167,520	6,658

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	学校給食に関する食材費や給食業務委託料等の経費であり、適正に事業が 行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	<b>美名</b>	鏡野学校給食共同調理場臨時管理費	所管課名	学校教育課	令和 4	年度課長名	黒瀬 豊
06656	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者·	シート作成者	難波 五八
00000	施策名 31		学校教育の充実	根拠法令等	鏡野町学校給食 鏡野町学校給食	₹共同調理 ₹共同調理	場設置条例 場管理運営	規則

# 1. 事務事業の概要

l	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	□ 単年度繰返し		
	□ 期間限定複数年度		システム食器洗浄機・トレー洗浄機は、設置して24年を経過しており経年劣化により不具合があ
	(年度~年度)		るためオーバーホールを行う。
	☑ 単年度のみ		

V	単年度のみ										
2. 事	務事業の対象・意図・活動・施領	食との	関係								
① <b>対</b> 象	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア	児童生徒	$\rightarrow$	ア	児童生徒数	٨	見込	974	977	964	971	971
	九重工院		,	九至工促纵		実績	974	964	971	*************	ARRESTS RESERVED TO SERVED
1	教職員	$\rightarrow$	1	教職員数	人	見込	173	175	178	170	170
'	3219054		•	7A TWAS 2A	^	実績	173	178	170	ARRESTANCE OF THE PROPERTY OF	**************************************
②音区	(対象をどのような状態にしたいのか)	7	டு நூ	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			© 150		+12	目標	974	977	964	971	971
ア	安全で美味しい給食を提供する	$\rightarrow$	ア	安全で美味しい給食を提供された児	人	実績	974	964	971	**************	************
			┃ ´ │ 単生徒数	達成率	100.0%	98.7%	100.7%	****************	100.0%		
				安全で美味しい給食を提供された教職員数	人	目標	974	175	178	170	170
1		$\rightarrow$				実績	974	178	170	**************	************
				机夹纵		達成率	100.0%	101.7%	95.5%	*********	100.0%
②汗雨	カ(そのためにどんな活動をするのか)	7	<b>⑥</b> 汗	動指標	畄位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
<b>⊙</b> /□ ≋	が((の)にの)にこんなわ到とりの()が)		<b>O</b> /D	<b>3</b> 月1日1示	丰山	日標		208.000	210,000	204.000	204.000
ア	給食を提供する	$\rightarrow$	ア	給食数	食	実績		210.032	203,883	201,000	
				達成率	101.5%	101.0%	97.1%	****************	99.9%		
		1				目標					
1		$\rightarrow$	1			実績				***********	*********
						達成率				**********	

 $\Downarrow$ 

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう									
1		7	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう									
ゥ		ウ										
エ		H										

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	07		目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	教育	費	保健体育	費:	学校給	食共同調理		02	02		鏡野学校約	合食共同調	理場臨時管	理費	06656
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 年実 紀	F度 4 責 <b>第</b>	年度 尾續	5 年度 見込	6 ± 見i	年度 込	前年比	決(千		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金			18	5,380				15,380	医庫支	金出文				14,988			14,988
県支出金									県支	出金							
町債									町	債							
その他特財									その他	中財							
一般財源				1,120				1,120	一般	財源				1,501			1,501
合計	0		0 10	6,500	0		0	16,500	合計	(A)		0	0	16,489	0	0	16,489
	地方創生的	語時交付	寸金	_				従事正職員人数					1			1	
財源名称								延べ業務	事務田	寺間				60			60
邓尔伯州								人件費計	(千円	)(B)		0	0	205	0	0	205
atla Sin	最終予算額	最終予算額 <b>16,500 千円</b> 予算執			(行率	99.9%		トータルコ	コスト(A	(+B)				16,694			16,694

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	システム食缶洗浄機・トレー洗浄機のオーバーホールが適正に行えた。
改善余地がない	公平・公正である	

令和 **4** 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート <sup>簡易</sup>** 令和5年11月 作成

	事業番号	事務事業	纟名	小学校統合整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 4 年度課長名	黒瀬 豊
	05764	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田 篤志
05/64		施策名	31	学校教育の充実	根拠法令等			

# 1. 事務事業の概要

(	①事業	業期間		②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	_ ·	単年度繰返し			
	<u> </u>	期間限定複数年歷		おれ4年度末で閉校した、香北小・上齋原小・富小の閉校に係る経費	児童減少による閉校
	(	年度~	年度)	<b>予和4千度不で対象した、音心が工意原が、曲がの対象に原る性質</b>	元里 <i>順</i> 少による団代
L	☑ .	単年度のみ			

☑ 単年度の	み										
2. 事務事業の	対象·意図·活動·施領	策との	関係								
①対象(誰、何を	対象にしているのか)		④対	象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 閉校小学	校	$\downarrow$	ア	児童		見込			26		
) WINTING	12			<u> </u>	^	実績			26	***********	**********
1		$\rightarrow$	1			見込					
			•			実績				***************************************	AREE SALES OF STREET, S
②意図(対象をど)	のような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-	©170		<u> </u>	目標	- 1/2	0 1/2	26	V 1/X	0 1/2
ア 統合先へ	の編入	$\rightarrow$	ア	児童	人	実績			26		
						達成率			100.0%	************	#DIV/0!
						目標					
1		$\rightarrow$	イ			実績				***************************************	*******************
						達成率				***************************************	
③活動(そのため	にどんな活動をするのか)	)	⑥活		単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
			©/L	A3 1 H IA	7-12	目標	12	5 十尺	1	0 干皮	0 十戌
ア閉校記念	行事	$\rightarrow$	ア	式典他	回	実績			1	********	
						達成率			100.0%		#DIV/0!
						目標					
1			1			実績				***************************************	***************************************
						達成率				ARTHURST STREET, STREE	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)							
	属する施策の対象	属する施策の意図						
ア	町内の義務教育課程の児童・生徒	ア	調和のとれた人材に育ってもらう					
1		1	確かな学力と豊かな人間性を育んでもらう					
ウ		ウ						
エ		H						

#### 3. 事務事業の予算・コスト概要

<b>又</b> 笞 臼 口	目     会計     01       一般会計		款 10 教育費		項	項 02		03	大事業	中事業			予算上の事業名			事業番号
予算科目					小学校費 /		小学校建設		04	12		小学校統合整備事業費				05764
予算 (千円)	2 年度 実 績	3 実	年度 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年 見込	<sup>■度</sup> 前年比	決算 (千円)		2 実	年度 績	3 年度 実 績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比
国庫支出金								医庫支	金出文							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その他	地特財							
一般財源				8,150			8,150	一般	財源				8,123			8,123
合計	0		0	8,150	0		8,150	合計	(A)		0	0	8,123	0	0	8,123
						従事正則	従事正職員人数					1			1	
財源名称						延べ業務	延べ業務事務時間					200			200	
别你白孙	71					人件費計	人件費計(千円)(B)			0	0	684	0	0	684	
a min alla Reg	最終予算額 <b>8,150 千円</b> 予算執行率 <b>99.6%</b>			トータルコ	トータルコスト(A+B)					8,807			8,807			

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	閉校行事についてスムーズに行えた。
改善余地がない	公平・公正である	